



# 2025年度 第3四半期（4-12月） 決算説明会

コマツ出席者

代表取締役（兼）専務執行役員CFO  
執行役員経営管理部長

堀越 健  
菱沼 聖史

2026年1月30日（金）

# 目次

## I. 2025年度 第3四半期（4-12月）決算の概要 <P3-P13>

P4-P6	: 2025年度 第3四半期（10-12月）の概要
P7-P8	: 2025年度 第3四半期（4-12月）の概要
P9-P10	: <建設機械・車両> 2025年度 第3四半期（4-12月）の状況
P11	: <リテールファイナンス> 2025年度 第3四半期（4-12月）の状況
P12	: <産業機械他> 2025年度 第3四半期（4-12月）の状況
P13	: 連結貸借対照表とフリー・キャッシュ・フロー（FCF）

## II. 2025年度の業績見通し <P14-P24>

P15	: 2025年度の見通し
P16-P20	: <建設機械・車両> 主要7建機需要推移と見通し
P21-P23	: <建設機械・車両> 鉱山機械の市場動向・需要推移・売上高の見通し
P24	: <建設機械・車両> 本体・部品・サービス等の売上高の見通し

## 参考資料 <P25-P41>

P26	: 米国の追加関税影響額
P27-P31	: 四半期毎の状況
P32-P38	: <建設機械・車両> 一般建機・鉱山機械別の状況・見通し
P39	: Komtrax 月平均稼働時間推移
P40-P41	: BBLレシオ〔受注／売上指数（6ヶ月）〕

## I . 2025年度 第3四半期（4-12月）決算の概要

## 2025年度 第3四半期（10-12月）決算の概要

- ・売上高は、前年同期比+3.5%増収の1兆239億円。
- ・営業利益は、前年同期比▲12.7%減益の1,420億円。売上高営業利益率は、▲2.5ポイント低下し13.9%。
- ・純利益は、前年同期比▲13.1%減益の941億円。

金額単位：億円	2024年度10-12月 ¥148.8/USD ¥161.4/EUR ¥99.0/AUD	2025年10-12月 ¥152.8/USD ¥177.5/EUR ¥100.2/AUD	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	9,892	10,239	+347	+3.5%
セグメント利益	1,637	1,422	▲ 215	▲13.1%
その他の営業収益（▲費用）	▲ 11	▲ 3	+8	-
営業利益	1,626	1,420	▲ 207	▲12.7%
売上高営業利益率	16.4%	13.9%	▲ 2.5ポイント	-
その他の収益（▲費用）	▲ 131	▲ 54	+77	-
税引前四半期純利益	1,495	1,365	▲ 130	▲8.7%
当社株主に帰属する四半期純利益	1,083	941	▲ 142	▲13.1%

## 2025年度 第3四半期（10-12月）の各セグメント売上高と利益

- ・建設機械・車両部門の売上高は、前年同期比+3.0%増収の9,458億円。セグメント利益は、前年同期比▲17.9%減益の1,207億円。
- ・リテールファイナンス部門の売上高は、前年同期比+6.2%増収の321億円。セグメント利益は、前年同期比+29.9%増益の91億円。
- ・産業機械他部門の売上高は、前年同期比+11.8%増収の558億円。セグメント利益は、前年同期比+47.7%増益の107億円。

金額単位：億円				前年同期比	
				増減	増減率
売上高		2024年10-12月	2025年10-12月		
		9,892	10,239	+347	+3.5%
	建設機械・車両	(9,161) 9,182	(9,432) 9,458	(+271) +276	(+3.0%) +3.0%
	リテールファイナンス	(238) 302	(256) 321	(+18) +19	(+7.4%) +6.2%
	産業機械他	(493) 499	(551) 558	(+58) +59	(+11.8%) +11.8%
	消去	▲ 91	▲ 98	▲ 7	-
セグメント利益		16.6% 1,637	13.9% 1,422	▲2.7ポイント ▲ 215	▲13.1%
	建設機械・車両	16.0% 1,470	12.8% 1,207	▲3.2ポイント ▲ 263	▲17.9%
	リテールファイナンス	23.1% 70	28.3% 91	+5.2ポイント +21	+29.9%
	産業機械他	14.5% 73	19.2% 107	+4.7ポイント +35	+47.7%
	消去または全社	25	18	▲ 7	-

### 各セグメントの状況：

#### ■ 建設機械・車両

売上は、円安と販売価格改善のプラス影響が、物量減のマイナス影響を上回り増収。  
利益は、円安と販売価格改善のプラス影響があったものの、物量減とコスト増の影響が上回り減益。

#### ■ リテールファイナンス

売上・利益は、主に為替が円安となった影響と債権残高の拡大などにより増収増益。

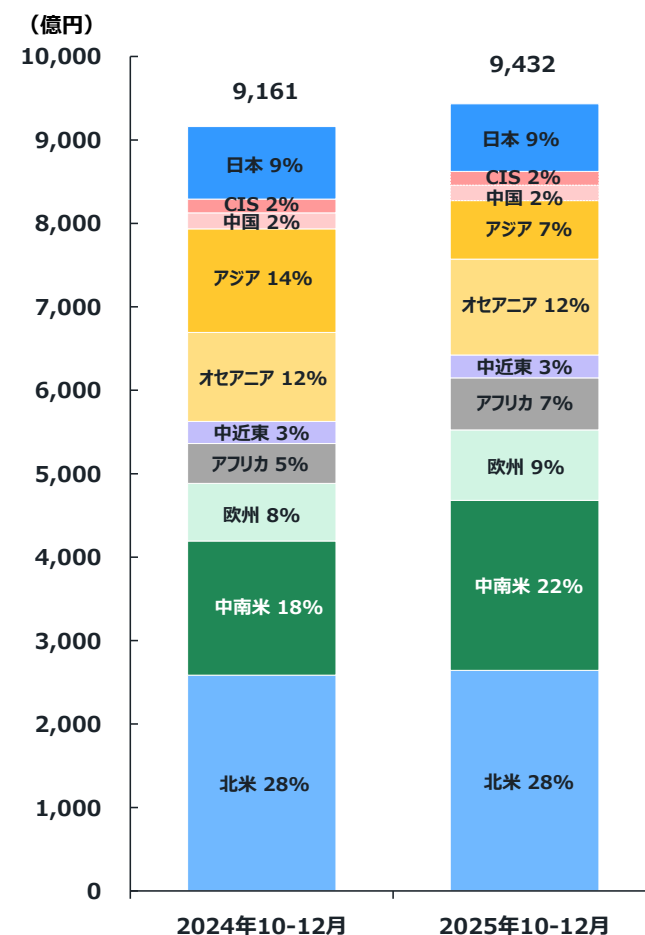
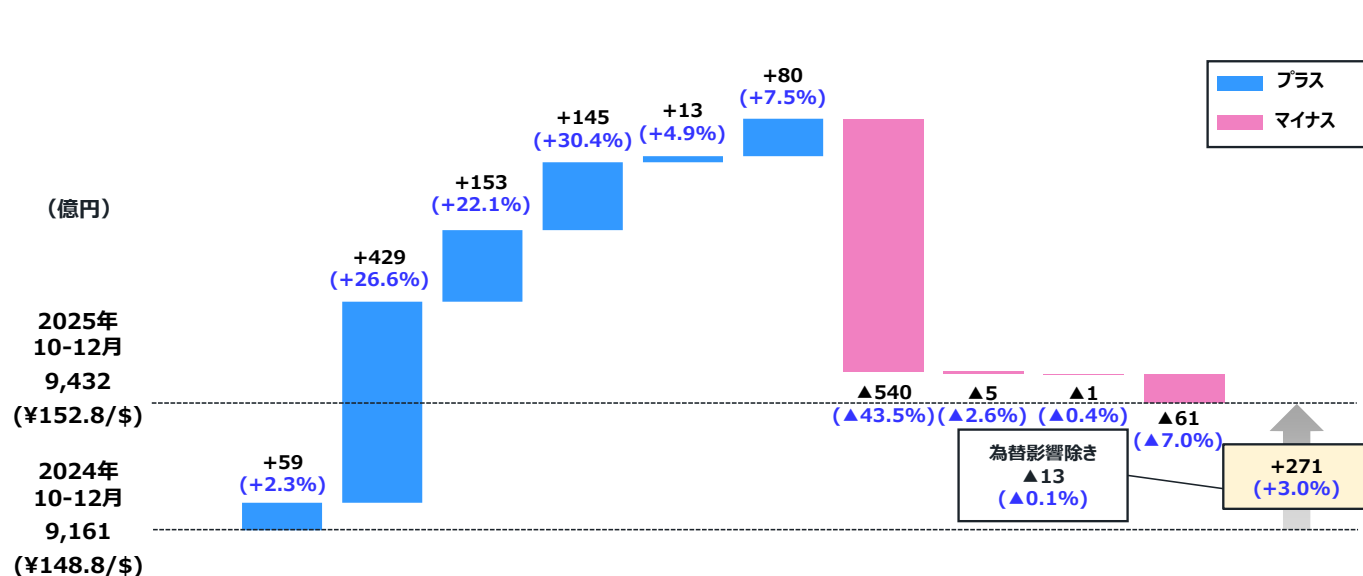
#### ■ 産業機械他

売上・利益は、自動車産業向けでは主に大型プレスの販売が増加、半導体産業向けでは利益率の高いエキシマレーザーのメンテナンス売上が増加したことにより増収増益。

% ： 利益率 ( ) ： 外部顧客向け売上高

## <建設機械・車両> 2025年度 第3四半期（10-12月）の地域別売上高（外部顧客向け）

- ・外部顧客向け売上高は、前年同期比+3.0%増収の9,432億円。
- ・アジアでは、主にインドネシアで需要低迷により減収となったものの、中南米、欧州、アフリカなどで増収となり、為替影響を除くと前年同期並み。



(億円)	米州		欧州 アフリカ 中近東			オセアニア アジア CIS				日本	合計
	北米	中南米	欧州	アフリカ	中近東	オセアニア	アジア	中国	CIS		
2024年 10-12月	2,585	1,609	691	477	262	1,069	1,242	191	166	870	9,161
2025年 10-12月	2,644	2,038	844	622	275	1,149	701	186	165	809	9,432
増減	+59	+429	+153	+145	+13	+80	▲ 540	▲ 5	▲ 1	▲ 61	+271
増減 (為替影響除き)	▲ 15	+372	+85	+111	+5	+64	▲ 552	▲ 10	▲ 11	▲ 61	▲ 13

## 2025年度 第3四半期（4-12月）の概要

- ・売上高は、前年同期比▲1.4%減収の2兆9,155億円。
- ・営業利益は、前年同期比▲10.1%減益の4,190億円。売上高営業利益率は、▲1.4ポイント低下し14.4%。
- ・純利益は、前年同期比▲13.0%減益の2,698億円。

	2024年4-12月 ¥152.2/USD ¥164.8/EUR ¥100.8/AUD	2025年4-12月 ¥148.5/USD ¥170.4/EUR ¥96.3/AUD	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	29,573	29,155	▲ 418	▲1.4%
セグメント利益	4,676	4,199	▲ 478	▲10.2%
その他の営業収益（▲費用）	▲ 16	▲ 9	+7	-
営業利益	4,661	4,190	▲ 470	▲10.1%
売上高営業利益率	15.8%	14.4%	▲ 1.4ポイント	-
その他の収益（▲費用）	▲ 379	▲ 241	+138	-
税引前四半期純利益	4,282	3,949	▲ 333	▲7.8%
当社株主に帰属する四半期純利益	3,101	2,698	▲ 403	▲13.0%

## 2025年度 第3四半期（4-12月）の各セグメント売上高と利益

- ・建設機械・車両部門の売上高は、前年同期比▲2.2%減収の2兆6,880億円。セグメント利益は、前年同期比▲14.7%減益の3,626億円。
- ・リテールファイナンス部門の売上高は、前年同期比+1.1%増収の931億円。セグメント利益は、前年同期比+19.1%増益の260億円。
- ・産業機械他部門の売上高は、前年同期比+10.9%増収の1,627億円。セグメント利益は、前年同期比+81.1%増益の273億円。

金額単位：億円		2024年度4-12月		2025年度4-12月		前年同期比	
						増減	増減率
売上高		29,573		29,155		▲ 418	▲ 1.4%
	建設機械・車両	(27,406)	27,484	(26,805)	26,880	(▲ 601) ▲ 604	(▲ 2.2%) ▲ 2.2%
	リテールファイナンス	(716)	920	(739)	931	(+23) +10	(+3.2%) +1.1%
	産業機械他	(1,451)	1,467	(1,611)	1,627	(+160) +161	(+11.0%) +10.9%
	消去	▲ 298		▲ 283		+15	-
セグメント利益		15.8%	4,676	14.4%	4,199	▲ 1.4ポイント ▲ 478	▲ 10.2%
	建設機械・車両	15.5%	4,250	13.5%	3,626	▲ 2.0ポイント ▲ 623	▲ 14.7%
	リテールファイナンス	23.7%	218	27.9%	260	+4.2ポイント +42	+19.1%
	産業機械他	10.3%	151	16.8%	273	+6.5ポイント +122	+81.1%
	消去または全社	58		40		▲ 18	-

### 各セグメントの状況：

#### ■ 建設機械・車両

売上は、販売価格改善のプラス影響を、円高と物量減のマイナス影響が上回り減収。  
利益は、販売価格改善のプラス影響があったものの、円高、物量減とコスト増のマイナス影響が上回り減益。

#### ■ リテールファイナンス

売上は、主に債権残高の拡大により増収。利益は、主に資金調達コストの低下により増益。

#### ■ 産業機械他

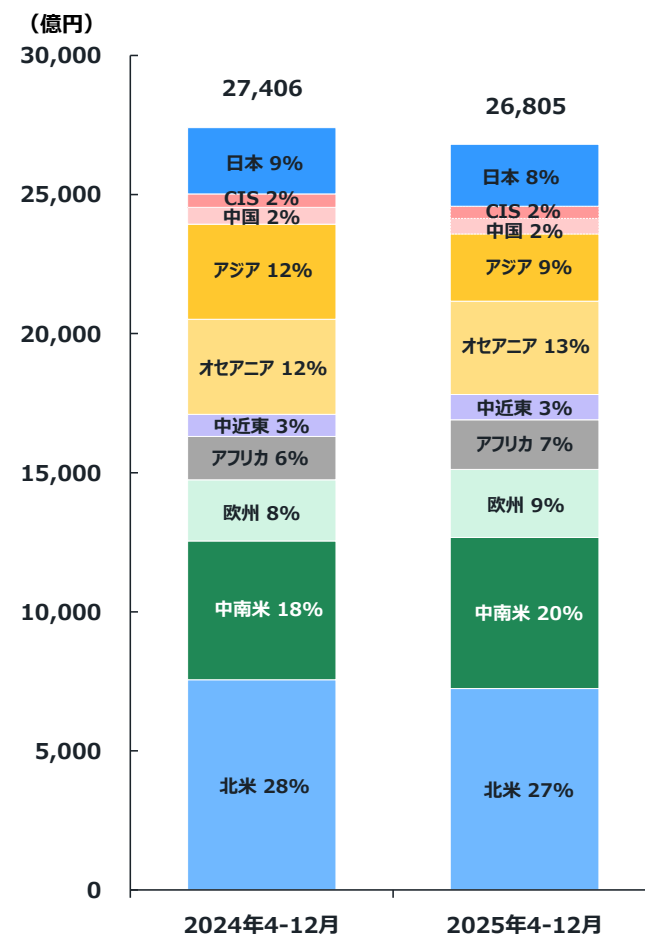
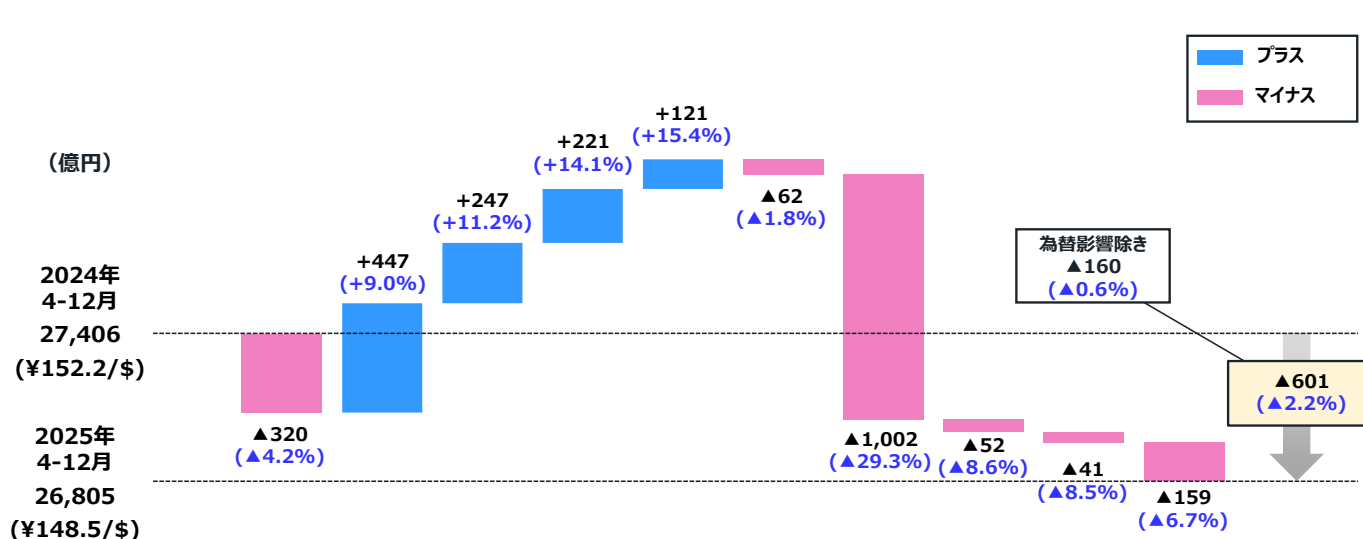
売上・利益は、自動車産業向けでは主に大型プレスの販売が増加、半導体産業向けでは利益率の高いエキシマレーザーのメンテナンス売上が増加したことにより増収増益。

% ： 利益率    ( ) ： 外部顧客向け売上高



## ＜建設機械・車両＞2025年度 第3四半期（4-12月）の地域別売上高（外部顧客向け）

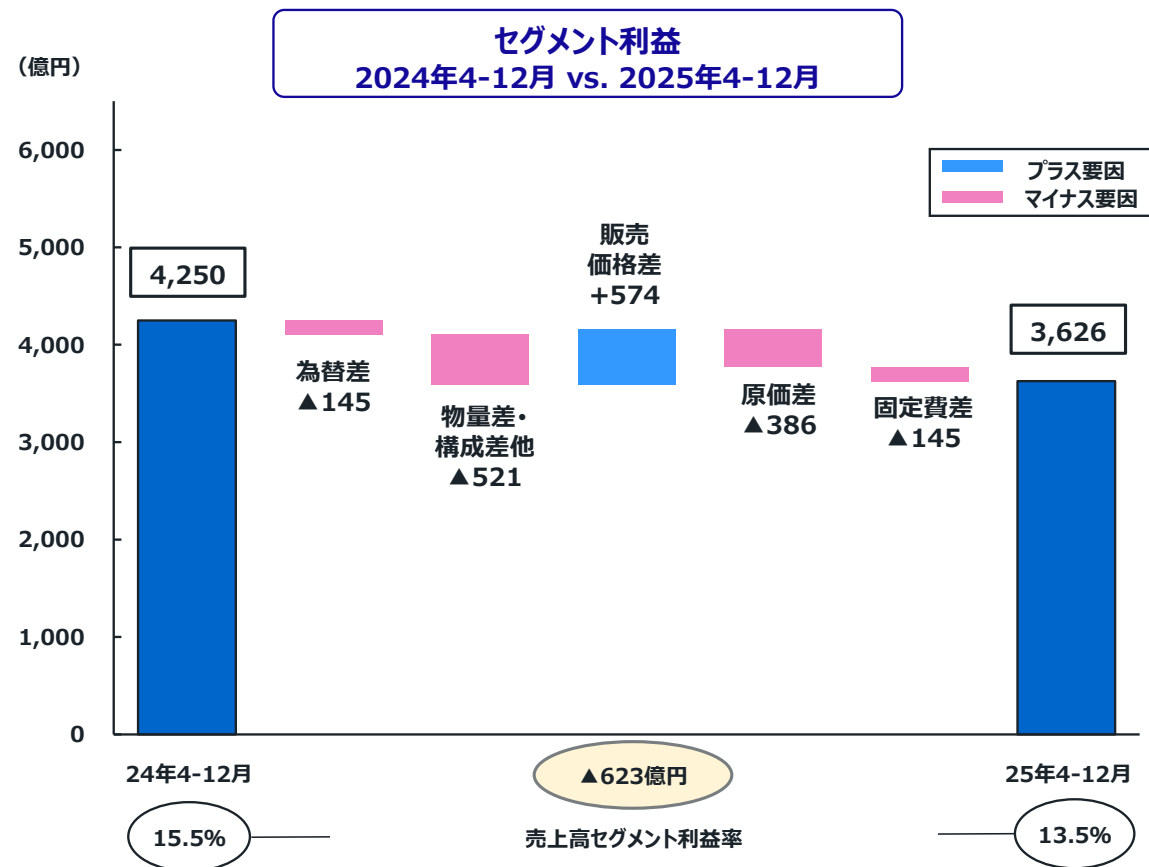
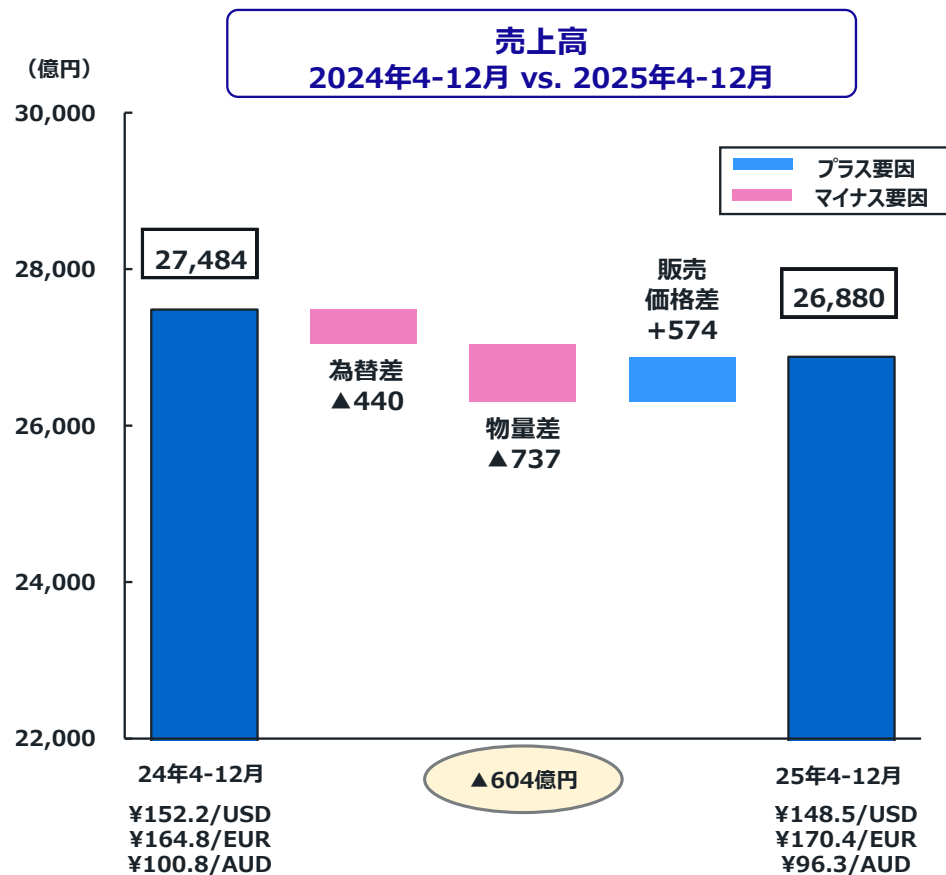
- ・外部顧客向け売上高は、前年同期比▲2.2%減収の2兆6,805億円。
- ・アジア、北米、日本などで減収となったものの、中南米、欧州、アフリカなどで増収となり、為替影響を除く実質ベースでは前年同期比▲0.6%減収。



(億円)	米州		欧州	アフリカ	中近東	オセアニア アジア CIS				日本	合計
	北米	中南米	欧州	アフリカ	中近東	オセアニア	アジア	中国	CIS		
2024年 4-12月	7,559	4,987	2,199	1,563	785	3,421	3,419	608	481	2,384	27,406
2025年 4-12月	7,239	5,434	2,446	1,784	906	3,359	2,417	556	440	2,225	26,805
増減	▲ 320	+447	+247	+221	+121	▲ 62	▲ 1,002	▲ 52	▲ 41	▲ 159	▲ 601
増減 (為替影響除き)	▲ 162	+555	+184	+217	+138	+80	▲ 939	▲ 40	▲ 34	▲ 159	▲ 160

## <建設機械・車両> 2025年度 第3四半期（4-12月）の売上高とセグメント利益の増減要因

- ・売上高は、販売価格改善のプラス影響を、円高と物量減のマイナス影響が上回り、前年同期比▲604億円の減収。
- ・セグメント利益は、販売価格改善のプラス影響があったものの、円高、物量減とコスト増のマイナス影響が上回り、前年同期比▲623億円の減益。
- ・売上高セグメント利益率は、前年同期比▲2.0ポイント低下し13.5%。

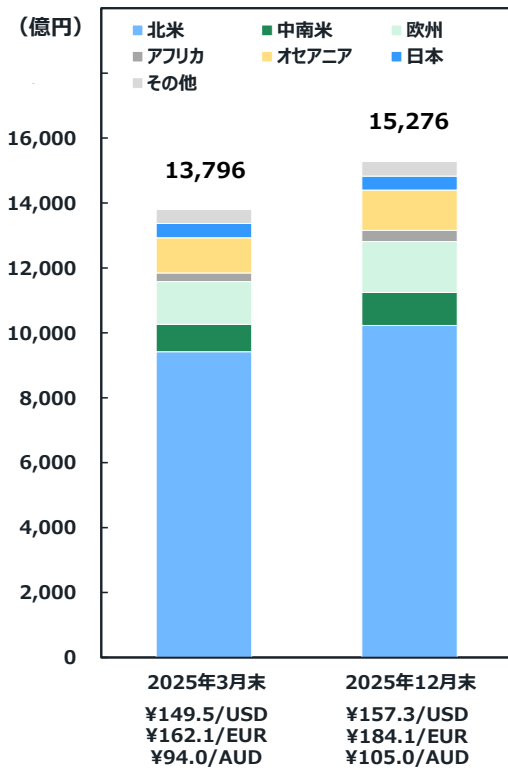


# ＜リテールファイナンス＞ 2025年度 第3四半期（4-12月）の状況

- ・ 資産は、新規取組の増加や前年度末比で当期末が円安となった影響により、前年度末比+1,480億円の増加。
- ・ 新規取組高は、主にファイナンス利用の増加により、前年同期比+325億円の増加。
- ・ 売上高は、主に債権残高の拡大により、前年同期比+10億円の増収。セグメント利益は、主に資金調達コストの低下により、前年同期比+42億円の増益。

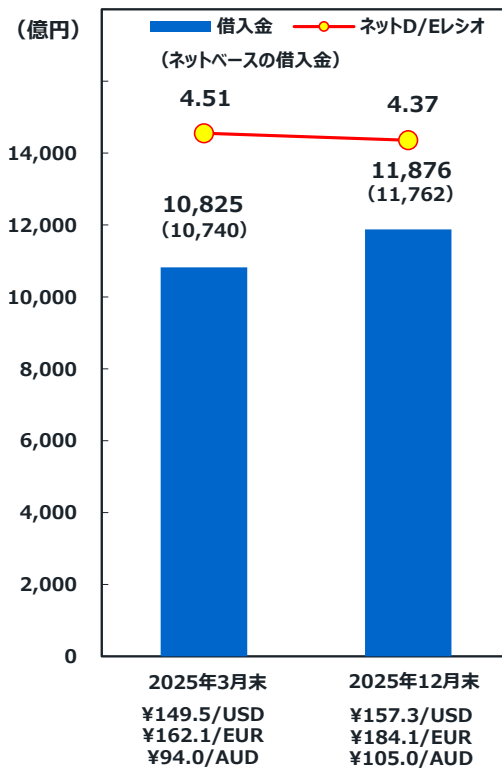
## 資産

2025年3月末 vs. 2025年12月末



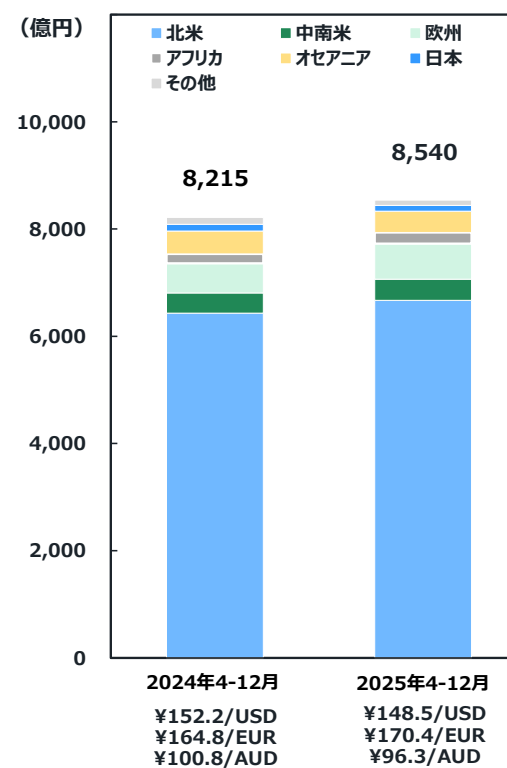
## 借入金

2025年3月末 vs. 2025年12月末



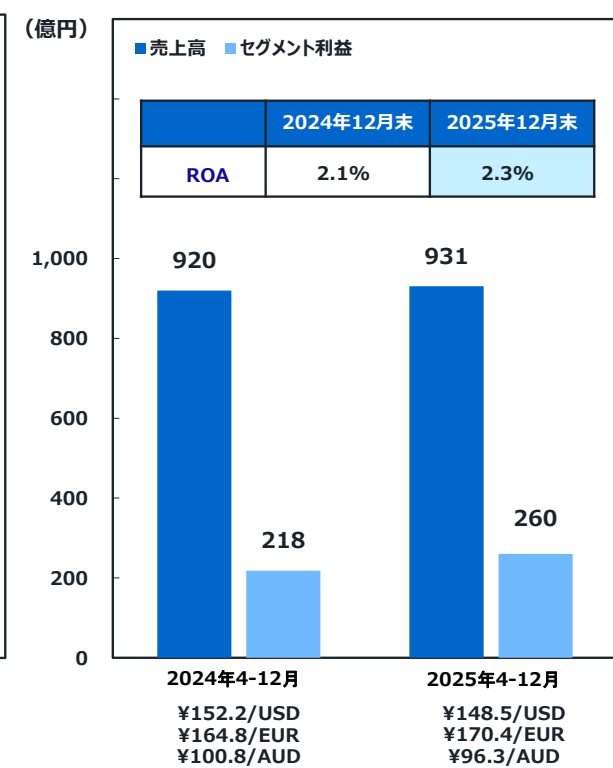
## 新規取組高

2024年4-12月 vs. 2025年4-12月



## 収益

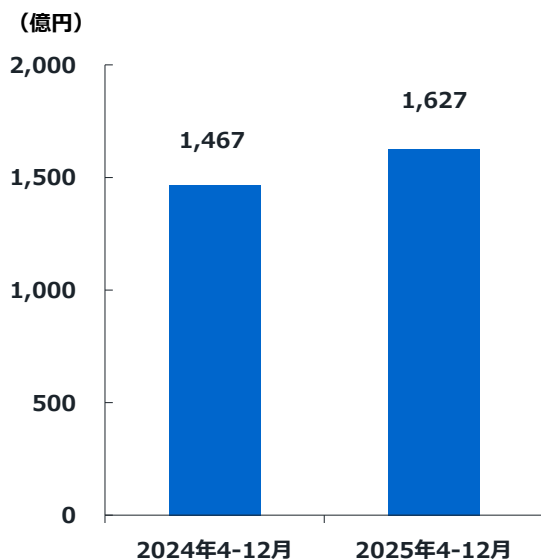
2024年4-12月 vs. 2025年4-12月



## <産業機械他> 2025年度 第3四半期（4-12月）の売上高とセグメント利益

- ・売上高は、前年同期比+10.9%増収の1,627億円。セグメント利益は、前年同期比+81.1%増益の273億円。
- ・自動車産業向けは、主に大型プレスの販売が増加。半導体産業向けは、利益率の高いメンテナンス売上が増加し、増収増益。
- ・売上高セグメント利益率は、前年同期比+6.5ポイント増加し16.8%。

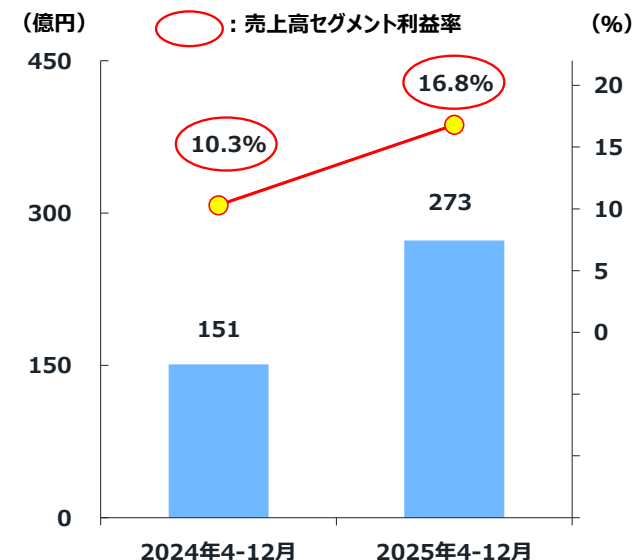
売上高  
2024年4-12月 vs. 2025年4-12月



売上高の内訳

(億円)	2024年 4-12月	2025年 4-12月	前年同期比	
			増減	増減率
コマツ産機	387	472	+85	+22.0%
コマツNTC	319	393	+74	+23.2%
ギガフォトン	431	499	+68	+15.7%
その他	330	264	▲66	▲20.0%
合 計	1,467	1,627	+161	+10.9%

セグメント利益  
2024年4-12月 vs. 2025年4-12月



## 連結貸借対照表とフリー・キャッシュ・フロー（FCF）

- ・総資産は、主に前年度比で当期末が円安となったことにより、前年度末比+5,344億円増加の6兆3,079億円。
- ・棚卸資産は、前年度末比+2,829億円増加の1兆6,896億円。株主資本比率は、前年度末比▲1.7ポイント低下し53.3%。
- ・FCFの2025年度第3四半期（9ヶ月）実績は、1,157億円の収入。

### 連結貸借対照表

金額単位：億円 ○：ネットD/Eレシオ	2025年3月末 ¥149.5/USD ¥162.1/EUR ¥94.0/AUD	2025年12月末 ¥157.3/USD ¥184.1/EUR ¥105.0/AUD	増減
現金・預金（含む定期預金）[a]	3,856	4,287	+432
受取手形・売掛金（含む長期売上債権）	20,825	21,718	+893
棚卸資産	14,067	16,896	+2,829
有形固定資産	9,143	9,686	+543
その他資産	9,845	10,492	+647
<b>資産合計</b>	<b>57,735</b>	<b>63,079</b>	<b>+5,344</b>
支払手形・買掛金	3,349	3,004	▲ 346
借入金・社債 [b]	11,506	14,481	+2,975
その他負債	9,431	10,138	+707
<b>負債合計</b>	<b>24,287</b>	<b>27,622</b>	<b>+3,336</b>
（株主資本比率）	（55.0%）	（53.3%）	（▲1.7ポイント）
株主資本	31,734	33,593	+1,859
非支配持分	1,715	1,863	+149
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>57,735</b>	<b>63,079</b>	<b>+5,344</b>
ネットD/Eレシオの借入金・社債 [b-a]	0.24 7,650	0.30 10,193	+2,543
ネットD/Eレシオ （リテールファイナンス会社を除いた場合）	▲0.11	▲0.05	

### FCF

金額単位：億円	2024年度 /通期	2025年度 4-12月	2025年度 /通期 （見通し）
営業CF	+5,172	+2,560	+4,100
運転資本	▲ 1,216	▲ 1,667	▲ 1,000
その他	+6,388	+4,228	+5,100
投資CF	▲ 2,107	▲ 1,404	▲ 1,700
<b>FCF</b>	<b>+3,065</b>	<b>+1,157</b>	<b>+2,400</b>

## Ⅱ. 2025年度の業績見通し

# 2025年度の業績見通し

・2025年度の業績見通しは、前回の見通し（10月）から変更無し。

(※) 下期為替の前提：1ドル:140円、1ユーロ:163円、1豪ドル:91円

金額単位：億円	2024年度 (A) ¥152.8/USD ¥163.5/EUR ¥99.5/AUD	2025年度 (10月見通し) (B) ¥143.2/USD ¥164.9/EUR ¥92.7/AUD } (※)	前年比 (B) - (A)	
			増減	増減率
売上高	41,044	38,880	▲ 2,164	▲ 5.3%
セグメント利益	6,635	5,050	▲ 1,585	▲ 23.9%
その他の営業収益(▲費用)	▲ 64	▲ 50	+14	-
営業利益	6,571	5,000	▲ 1,571	▲ 23.9%
売上高営業利益率	16.0%	12.9%	▲ 3.1ポイント	-
その他の収益(▲費用)	▲ 523	▲ 360	+163	-
税引前当期純利益	6,048	4,640	▲ 1,408	▲ 23.3%
当社株主に帰属する当期純利益	4,396	3,200	▲ 1,196	▲ 27.2%

ROE	14.2%	10.3%	▲ 3.9ポイント
1株当たり配当金（円）	190円	190円	±0円
連結配当性向	40.1%	54.0%	

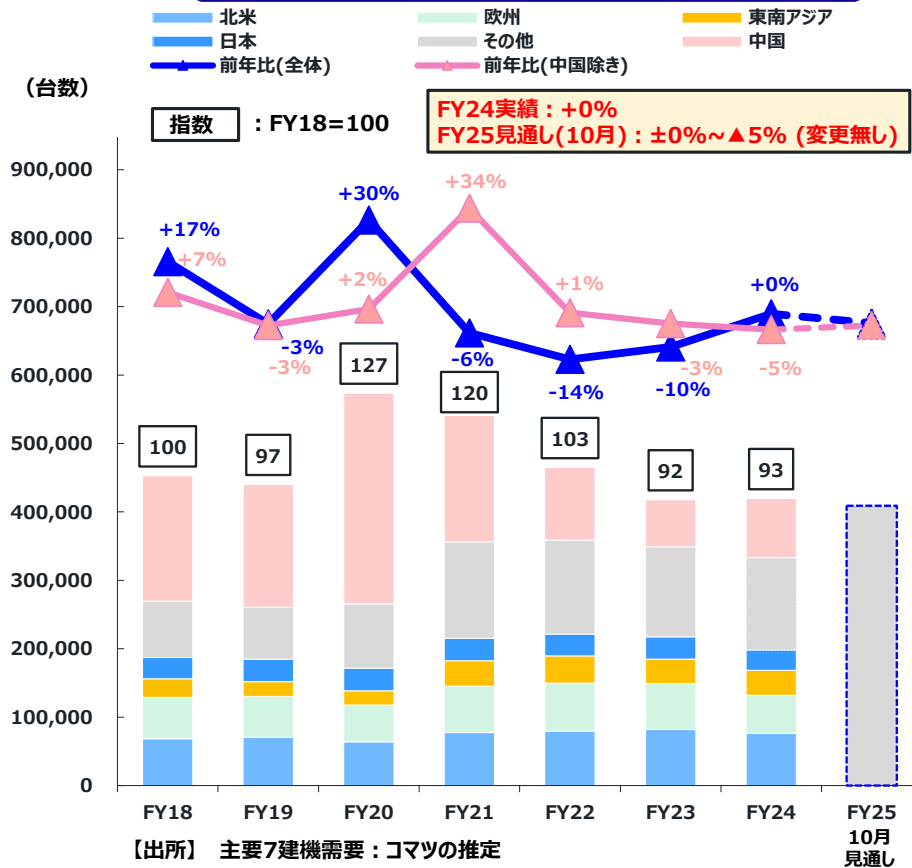
売上高・営業利益への為替感応度（1円変動/年）

	売上高	営業利益
USD	149億円	48億円
EUR	26億円	5億円
AUD	43億円	3億円

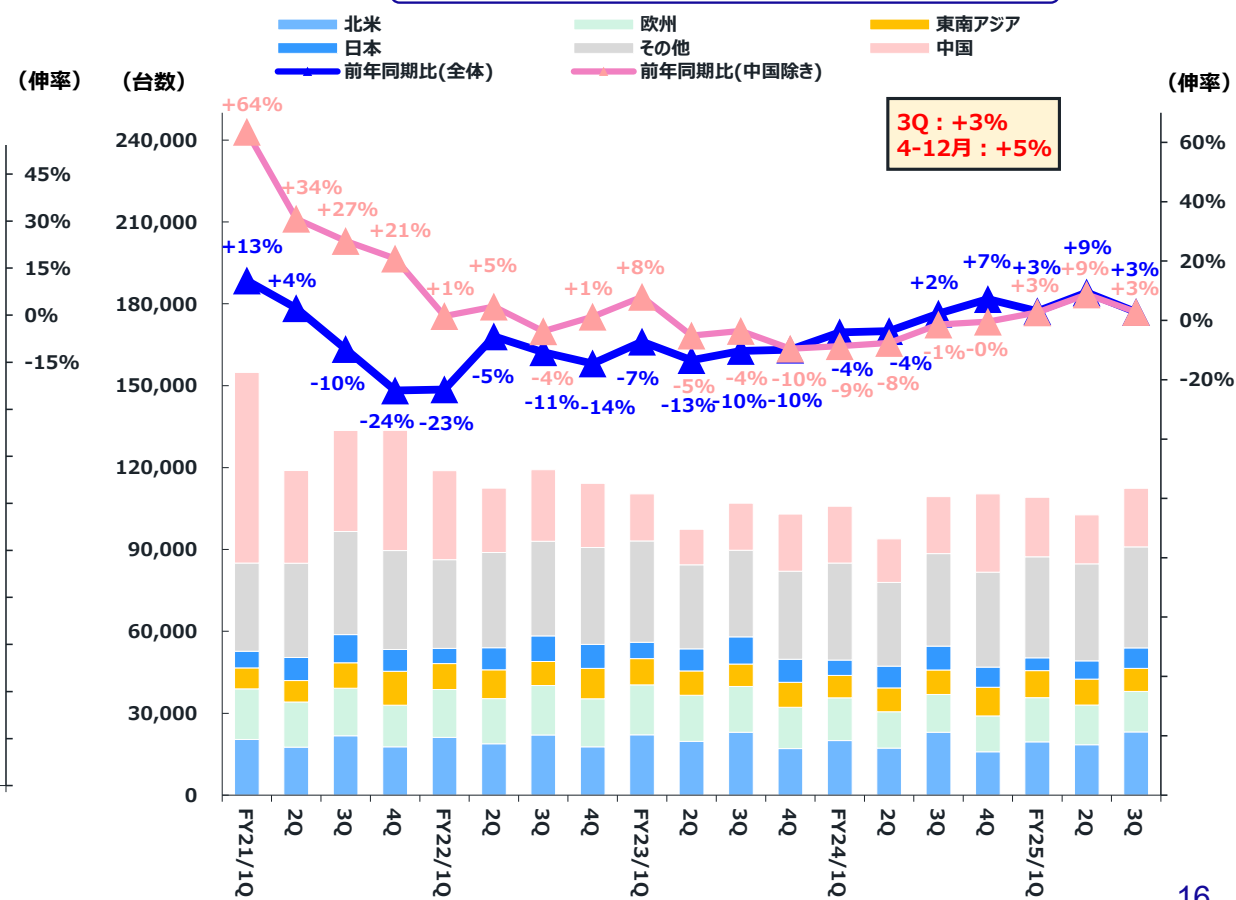
# ＜建設機械・車両＞ 主要7建機の需要推移と見通し

- ・2025年度第3四半期の需要は、前年同期比+3%の増加。
- ・2025年度の需要は、前年比±0%～▲5%の見通し（10月見通しから変更無し）。

主要7建機 年度別需要推移



主要7建機 四半期別需要推移

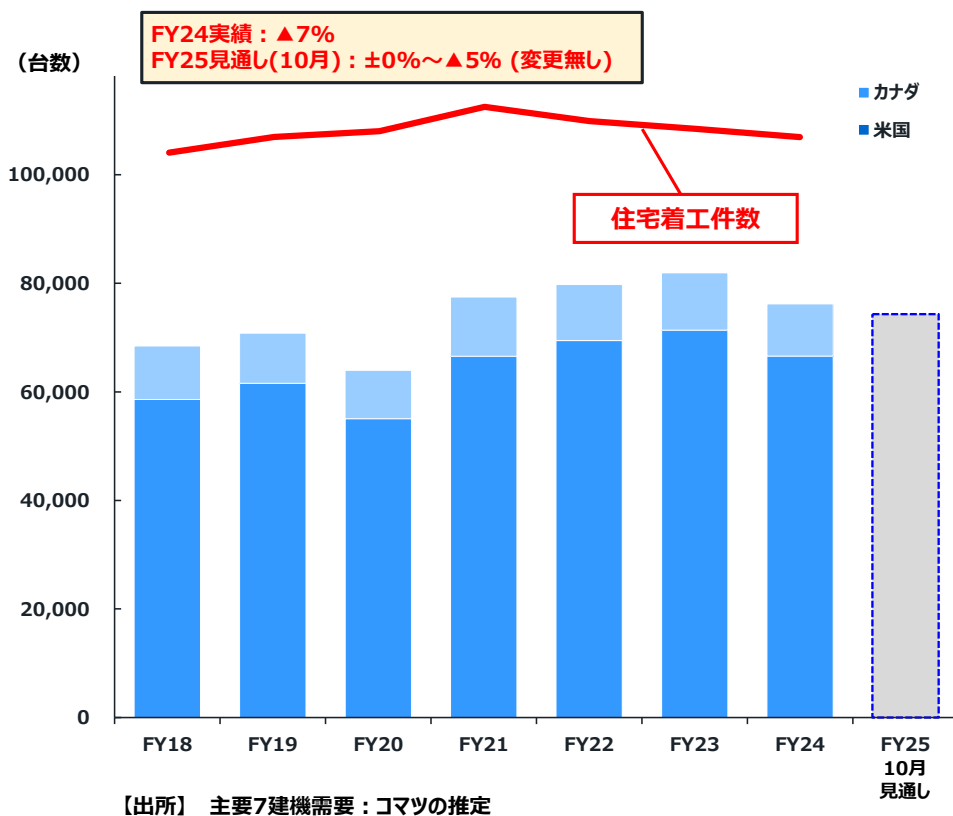




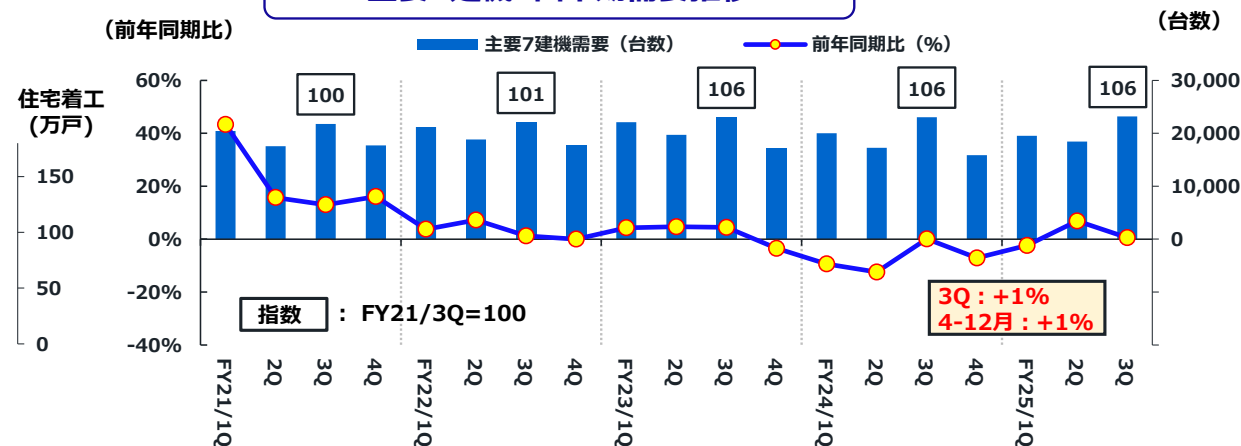
# <建設機械・車両> 主要市場の需要推移と見通し：①北米

- ・2025年度第3四半期の需要は、前年同期比+1%の増加。インフラ、エネルギー向け需要が堅調に推移。
- ・2025年度の需要は、前年比±0%～▲5%の見通し（10月見通しから変更無し）。

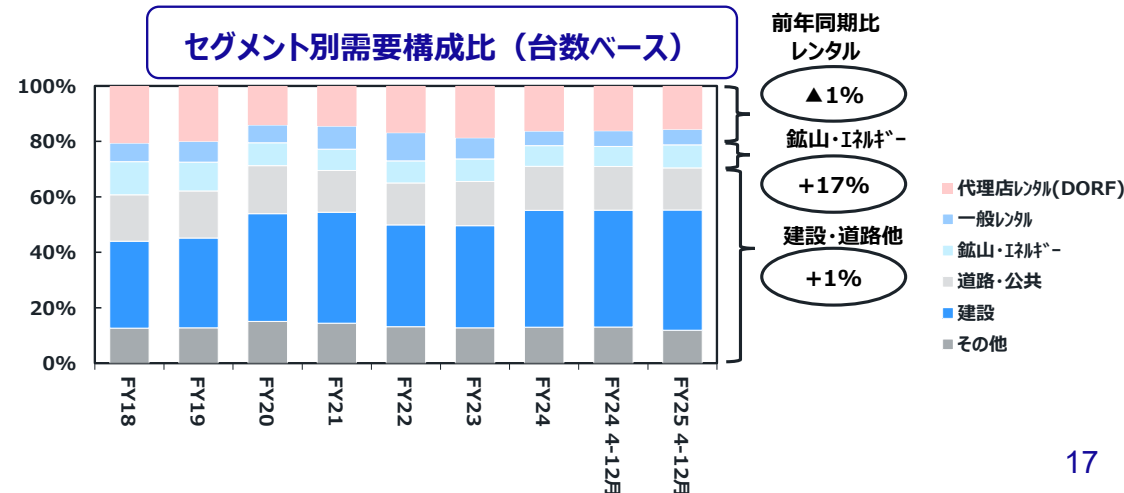
主要7建機 需要推移と住宅着工件数



主要7建機 四半期需要推移



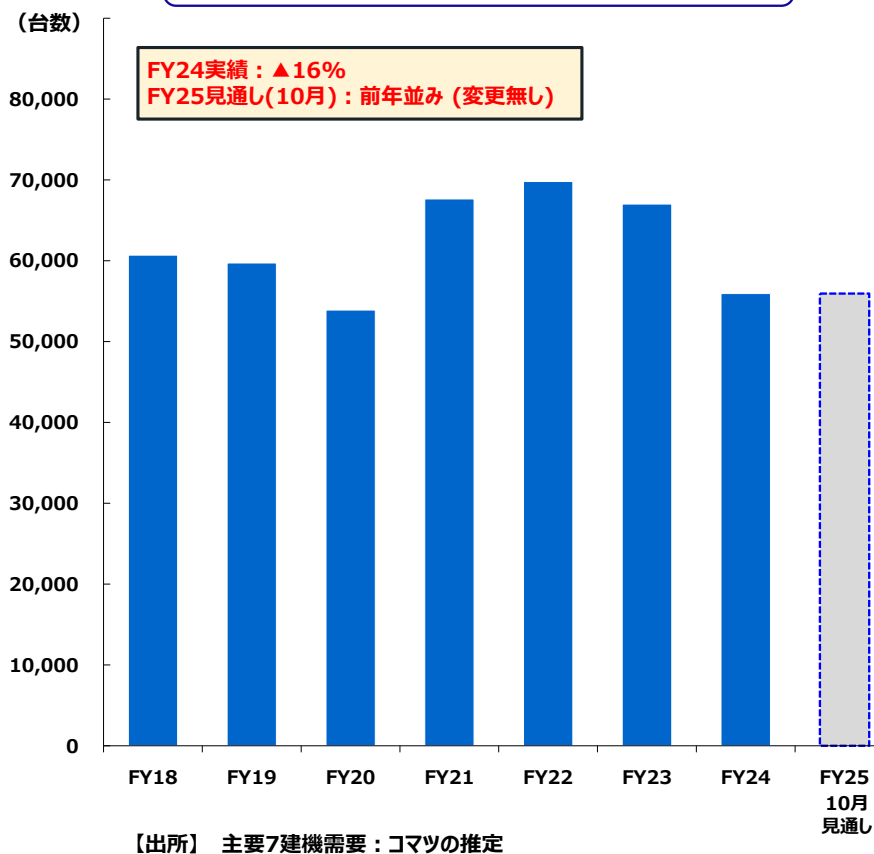
セグメント別需要構成比（台数ベース）



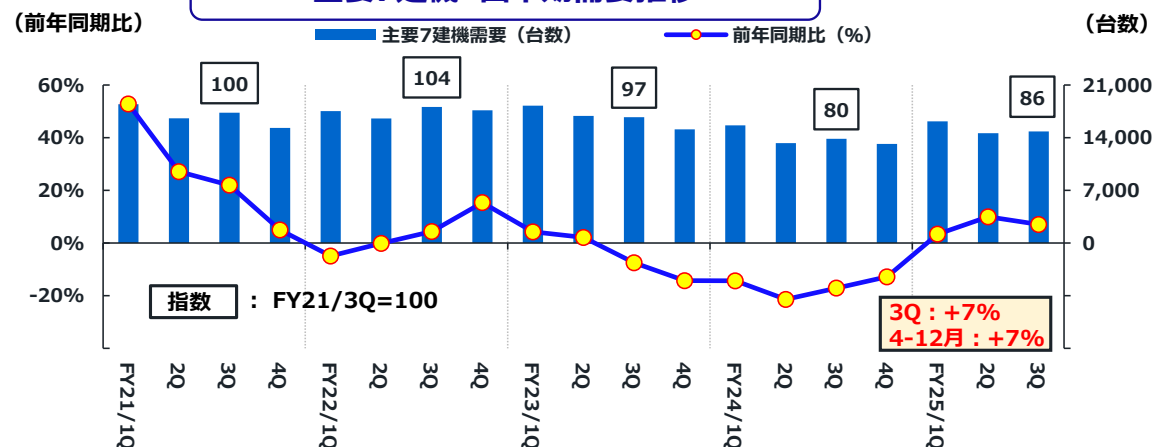
## ＜建設機械・車両＞ 主要市場の需要推移と見通し：② 欧州

- ・2025年度第3四半期の需要は、前年同期比+7%の増加。景況感の改善に加え、各国のインフラ投資計画を受け需要は底堅く推移。
- ・2025年度の需要は、前年並みの見通し（10月見通しから変更無し）。

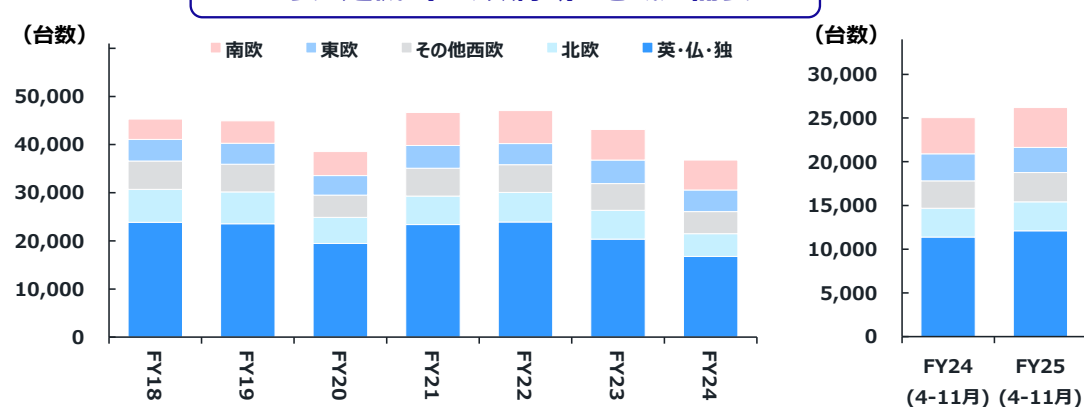
主要7建機 年度別需要推移



主要7建機 四半期需要推移



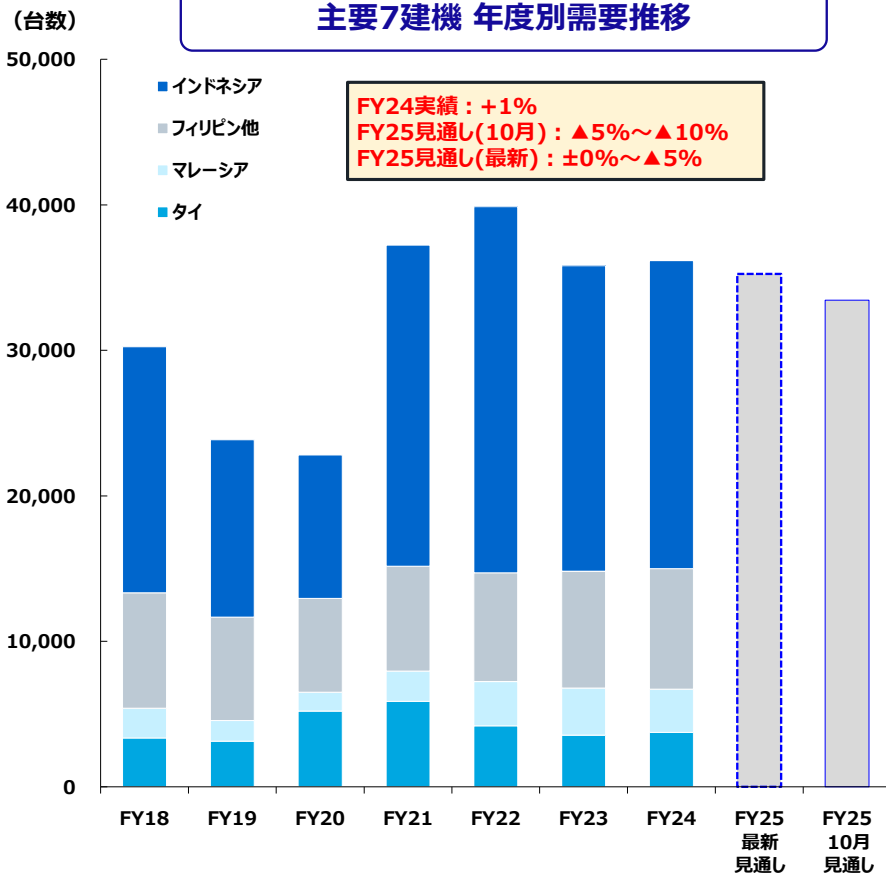
主要7建機（6tクラス除く）地域別需要



# <建設機械・車両> 主要市場の需要推移と見通し：③東南アジア

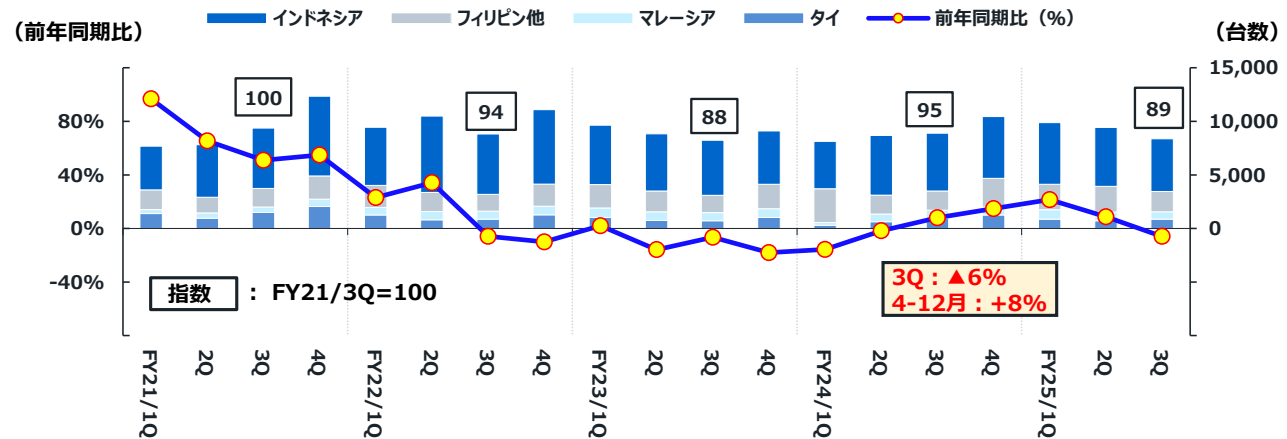
- ・2025年度第3四半期の需要は、前年同期比▲6%の減少。インドネシアで鉱山機械・一般建機ともに足元で需要低迷。
- ・2025年度の需要は、前年比±0%～▲5%の見通し（10月見通しより変更）。

主要7建機 年度別需要推移

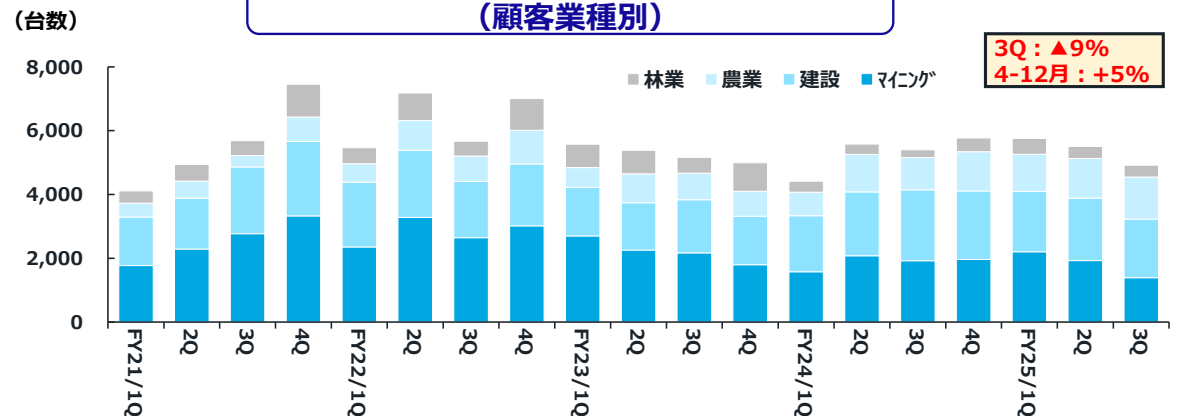


【出所】 主要7建機需要：コマツの推定

主要7建機 四半期需要推移



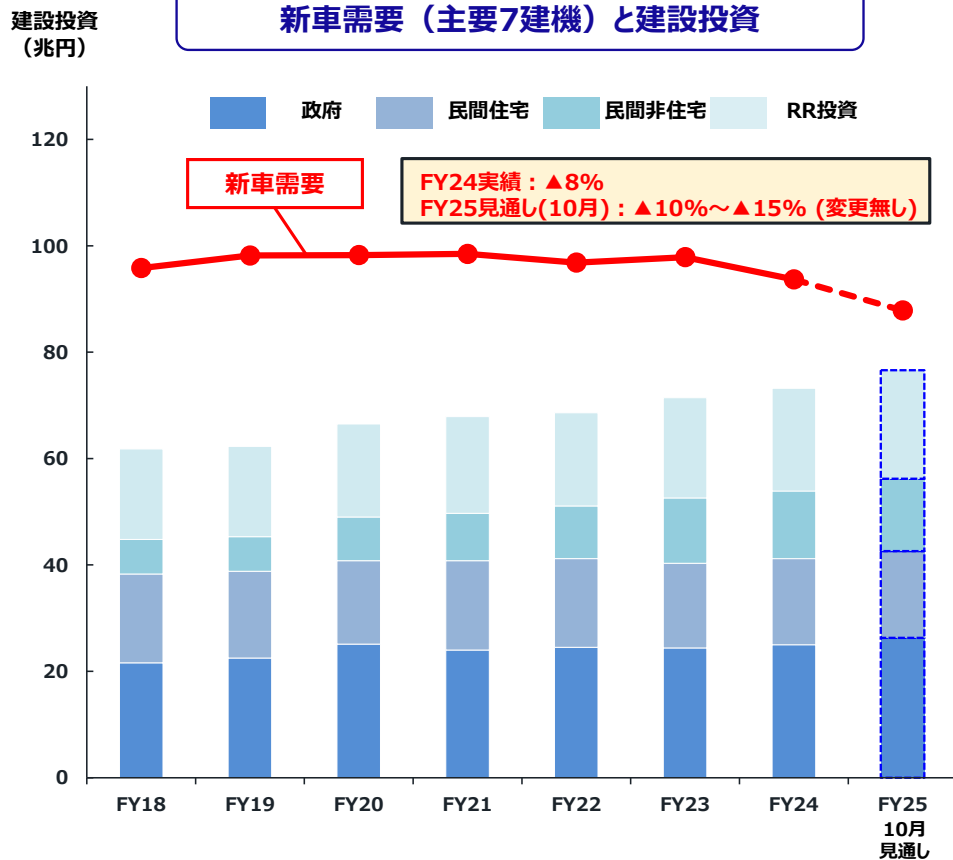
インドネシア：建設・鉱山機械需要推移（顧客業種別）



## ＜建設機械・車両＞主要市場の需要推移と見通し：④日本

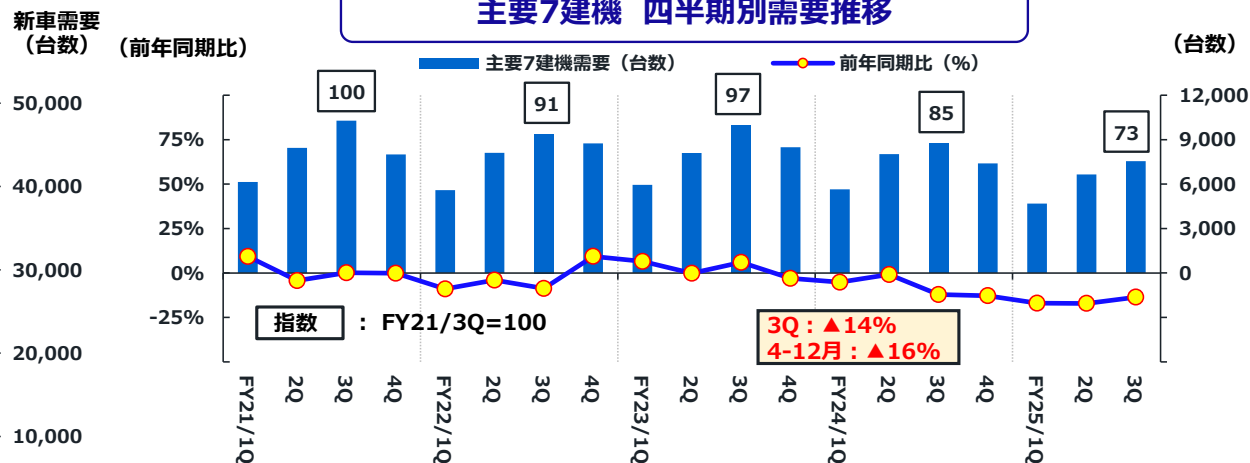
- ・2025年度第3四半期の需要は、前年同期比▲14%の減少。一般向け、レンタル向けともに需要が引き続き低調。
- ・2025年度の需要は、前年比▲10%～▲15%の見通し（10月見通しから変更無し）。

新車需要（主要7建機）と建設投資

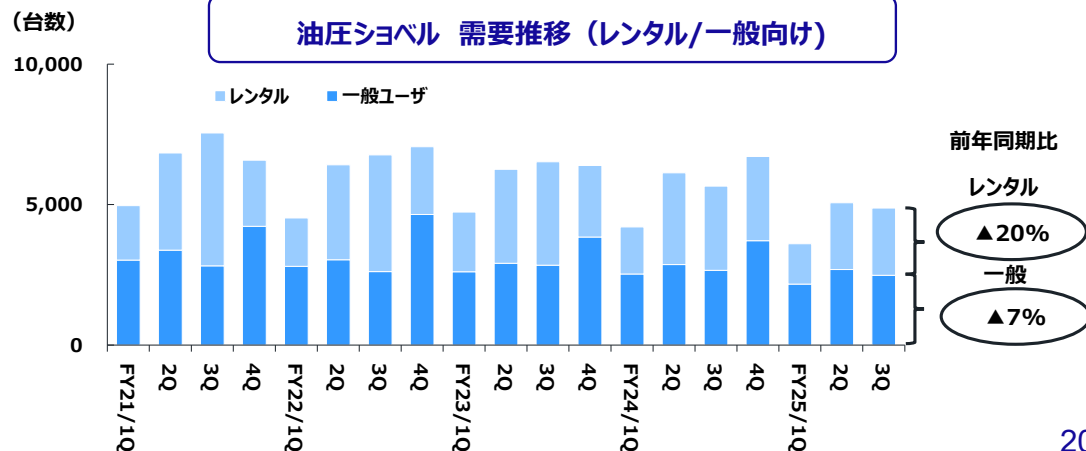


【出所】主要7建機需要：コマツの推定 建設投資：国土交通省／建設経済研究所

主要7建機 四半期別需要推移

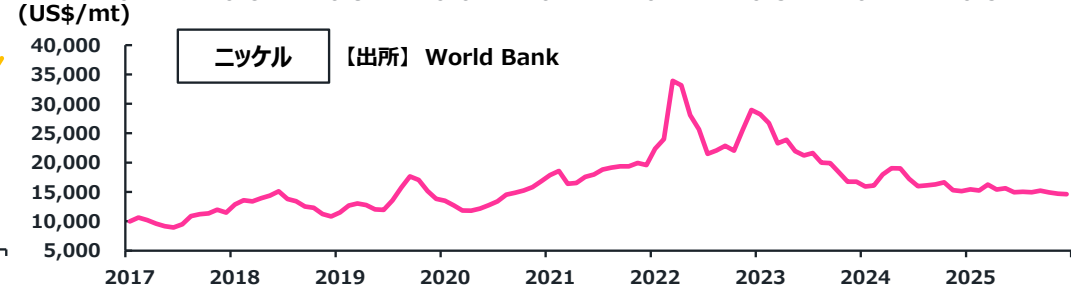
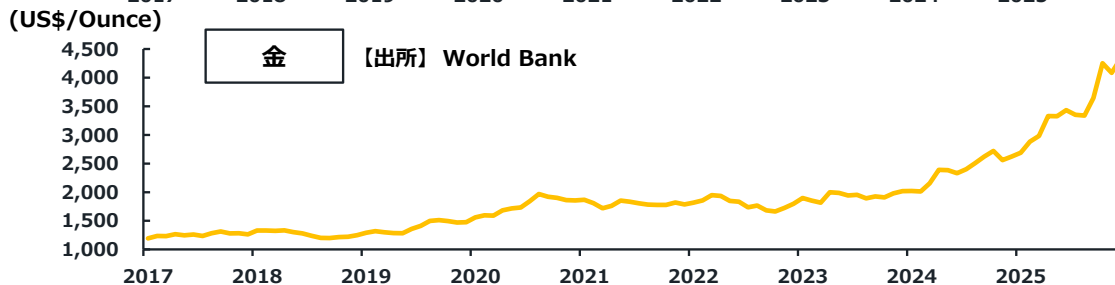
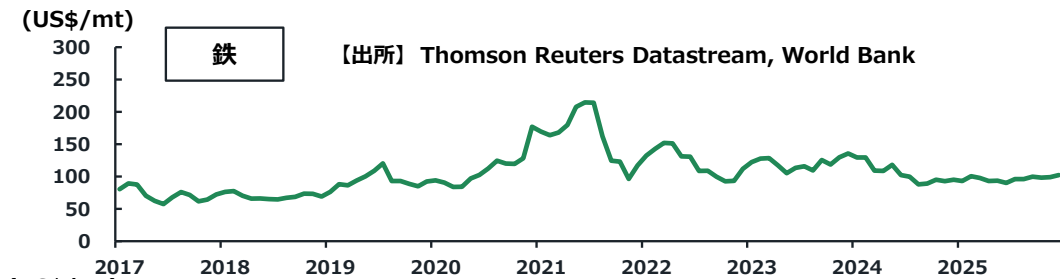
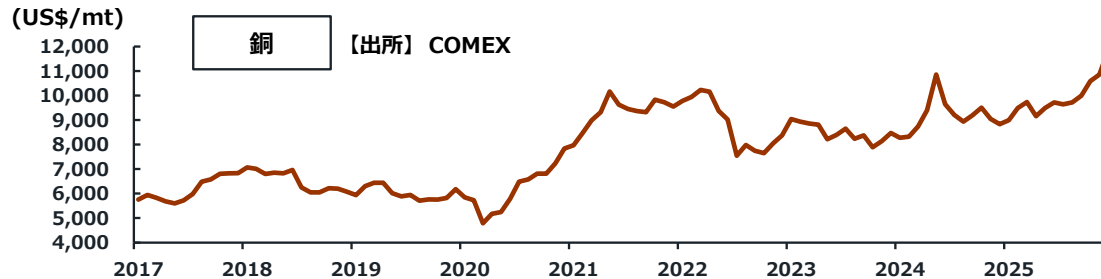
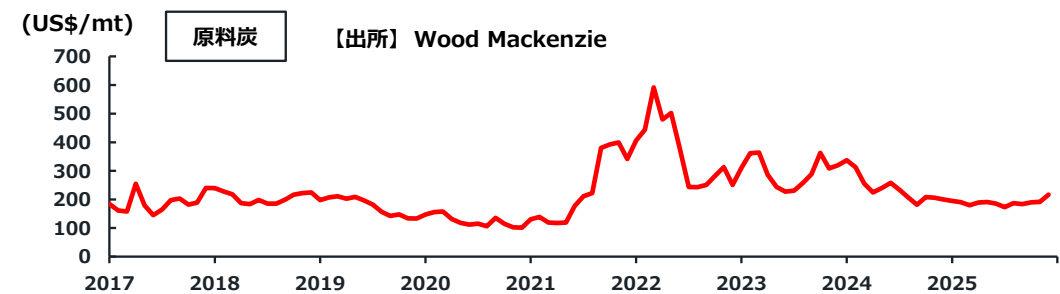
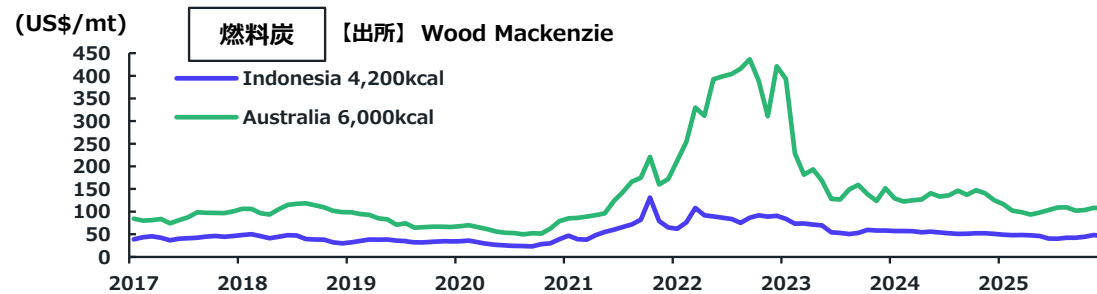


油圧ショベル 需要推移 (レンタル/一般向け)



## ＜建設機械・車両＞ 主要鉱物の価格推移と見通し

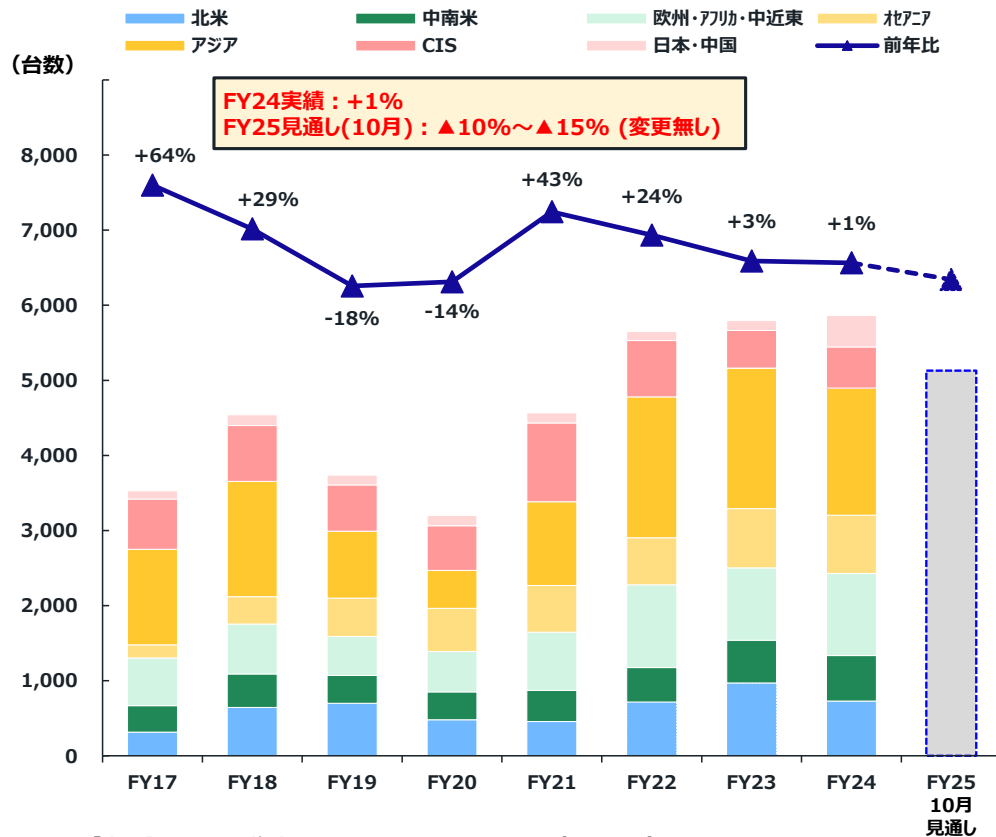
- ・燃料炭は、低品位炭は中国の国内炭供給増により下落基調、高品位炭は引き続き安定して推移する見込み。
- ・原料炭/鉄鉱石は、安定的な需要が見込まれ、価格も安定して推移。
- ・金/銅は、長期的に見ると高値の水準を維持。



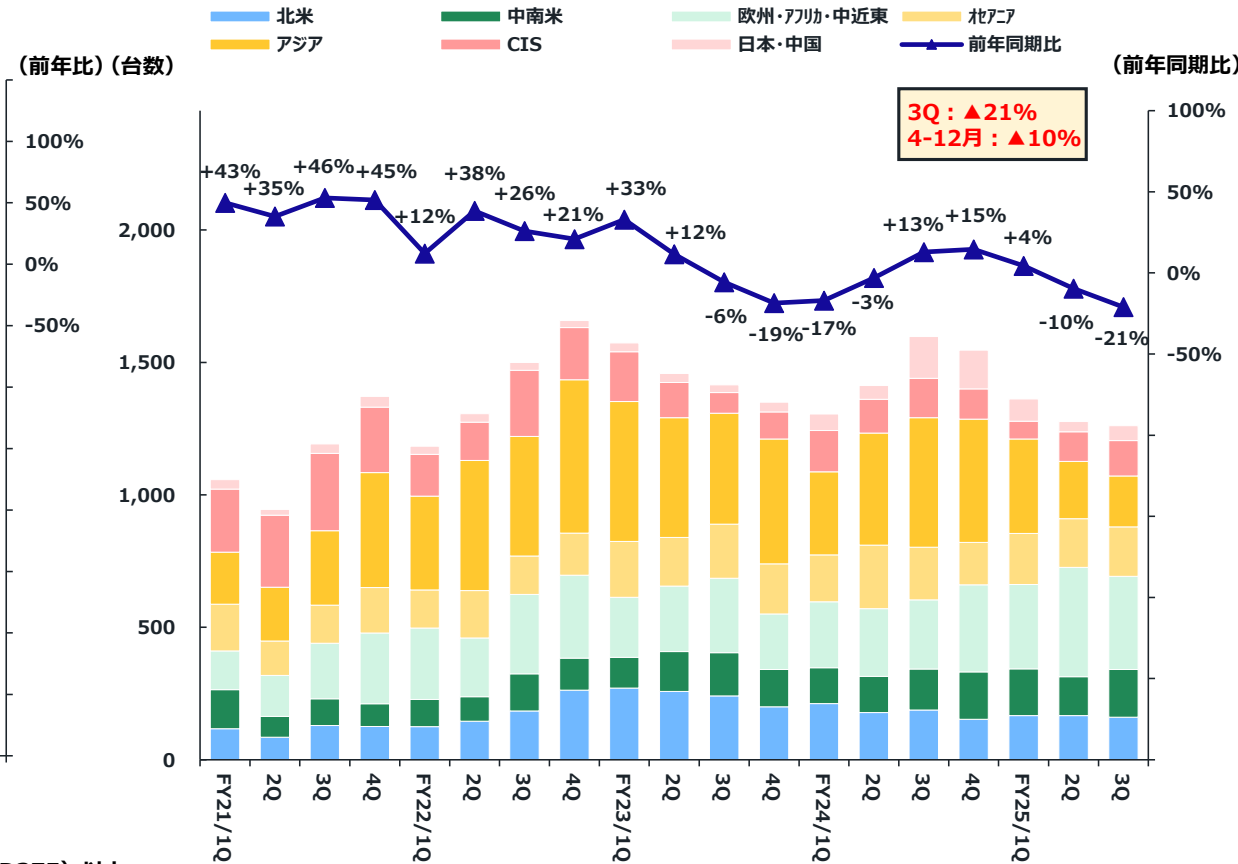
# ＜建設機械・車両＞ 鉱山機械の需要推移と見通し

- ・2025年度第3四半期の需要は、前年同期比▲21%の減少。インドネシアの石炭価格の下落により需要が減少。
- ・2025年度の需要は、前年比▲10%～▲15%の見通し（10月見通しから変更無し）。

鉱山機械 年度別需要推移



鉱山機械 四半期別需要推移



【出所】 コマツの推定

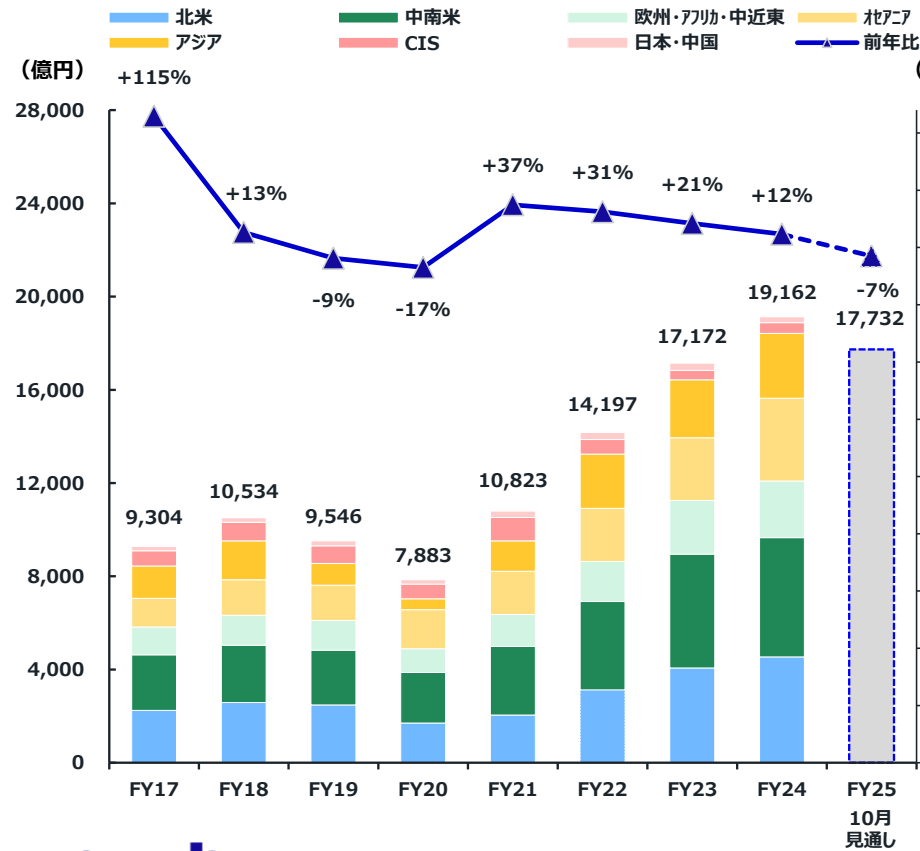
KOMATSU

- ・ダンプトラック：75 t (HD785) 以上
- ・エクスカベーター：200 t (PC2000) 以上
- ・モーターレーダー：280HP (GD825) 以上
- ・ブルドーザー：525HP (D375) 以上
- ・ホイールローダー：810HP (WA800) 以上

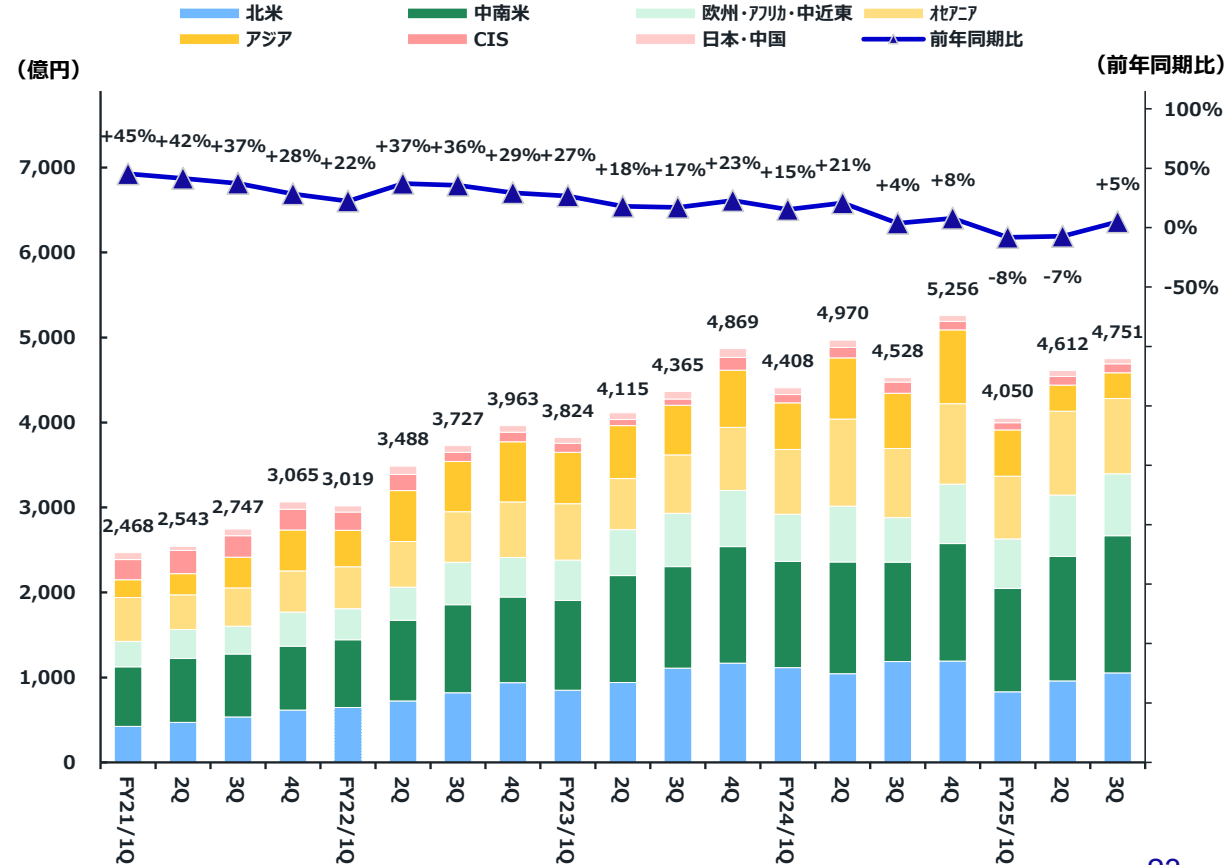
# ＜建設機械・車両＞ 鉱山機械の売上高（外部顧客向け）の見通し

- ・2025年度第3四半期の売上高は、前年同期比+4.9%増収の4,751億円。
- ・2025年度の売上高は、前年比▲7.5%減収の1兆7,732億円の見通し（10月見通しから変更無し）。

鉱山機械 年度別売上高（部品・サービス等含む）



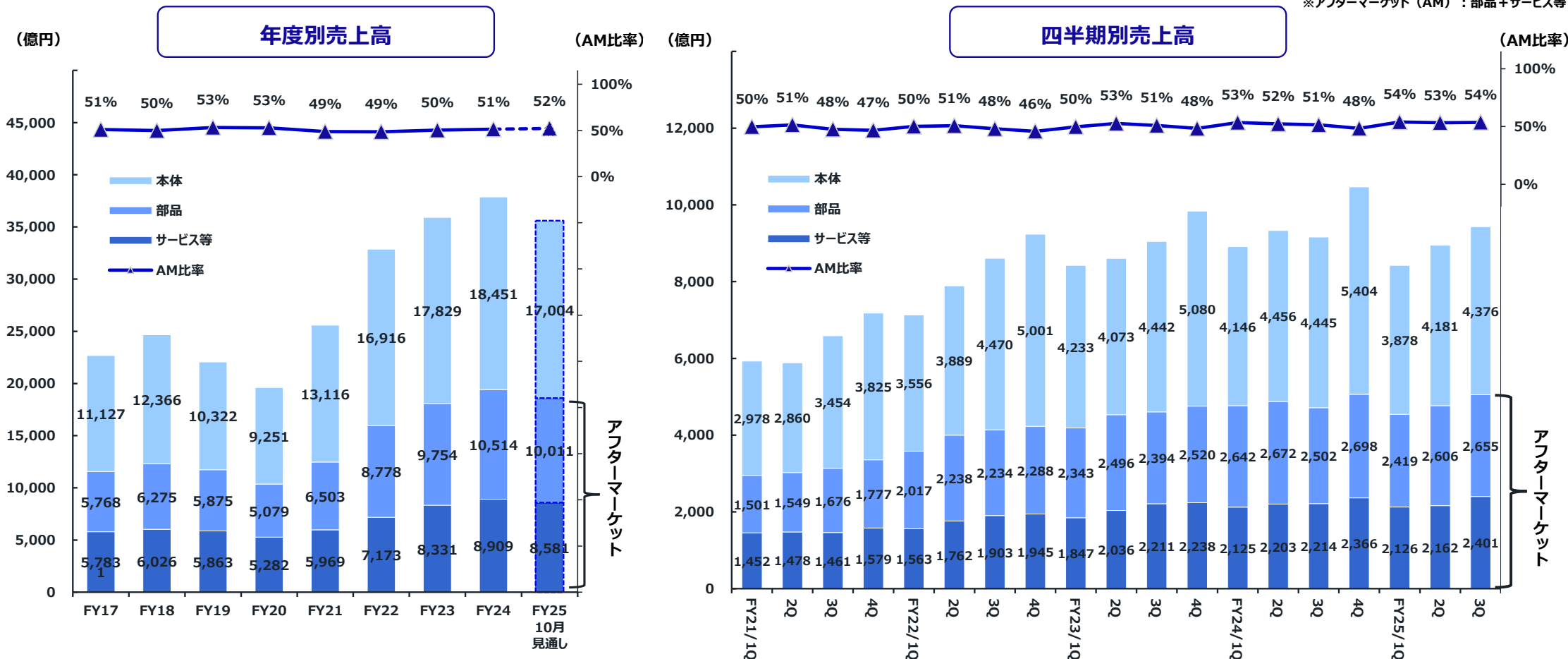
鉱山機械 四半期別売上高（部品・サービス等含む）



# <建設機械・車両> 本体・部品・サービス等の売上高（外部顧客向け）の見通し

- ・2025年度第3四半期の部品売上高は、前年同期比+6.1%増収の2,655億円。サービス等をあわせたアフターマーケット比率（AM比率）は54%。
- ・2025年度の部品売上高は、前年比▲4.8%減収の1兆11億円の見通し（10月見通しから変更無し）。

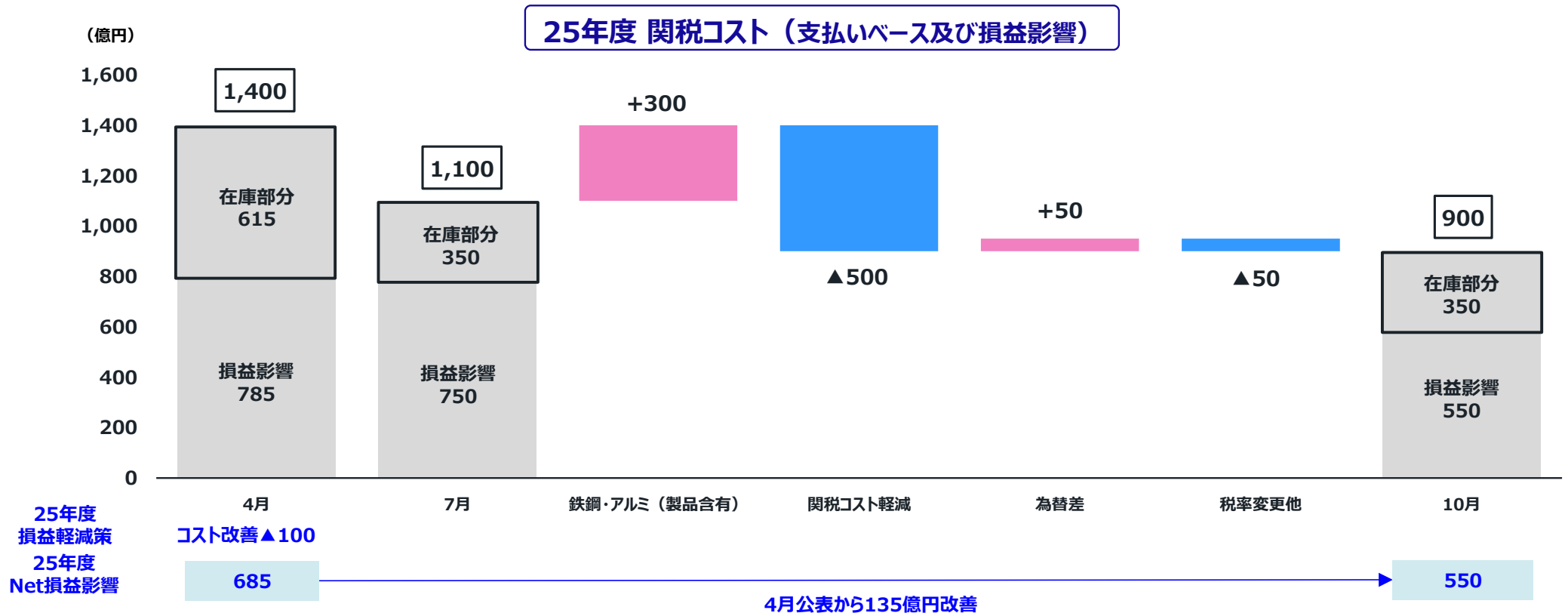
※アフターマーケット（AM）：部品+サービス等



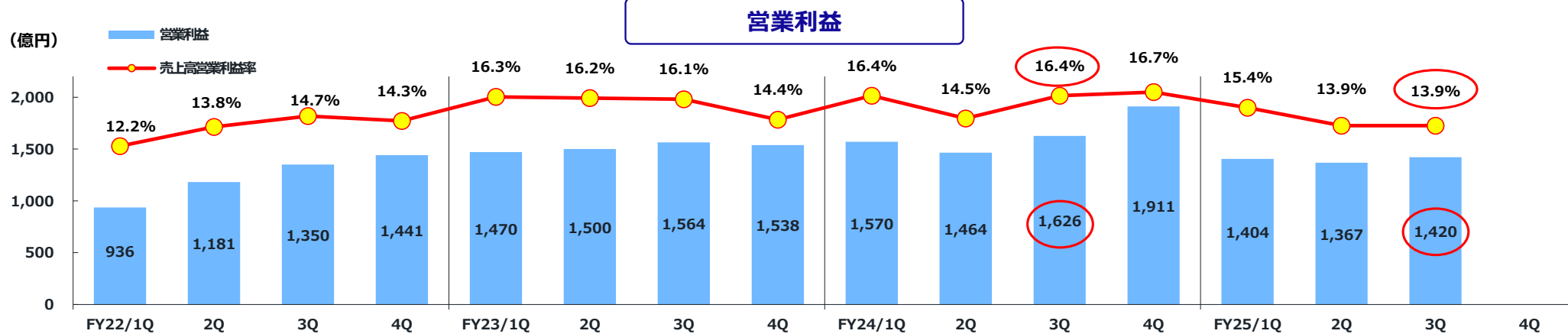
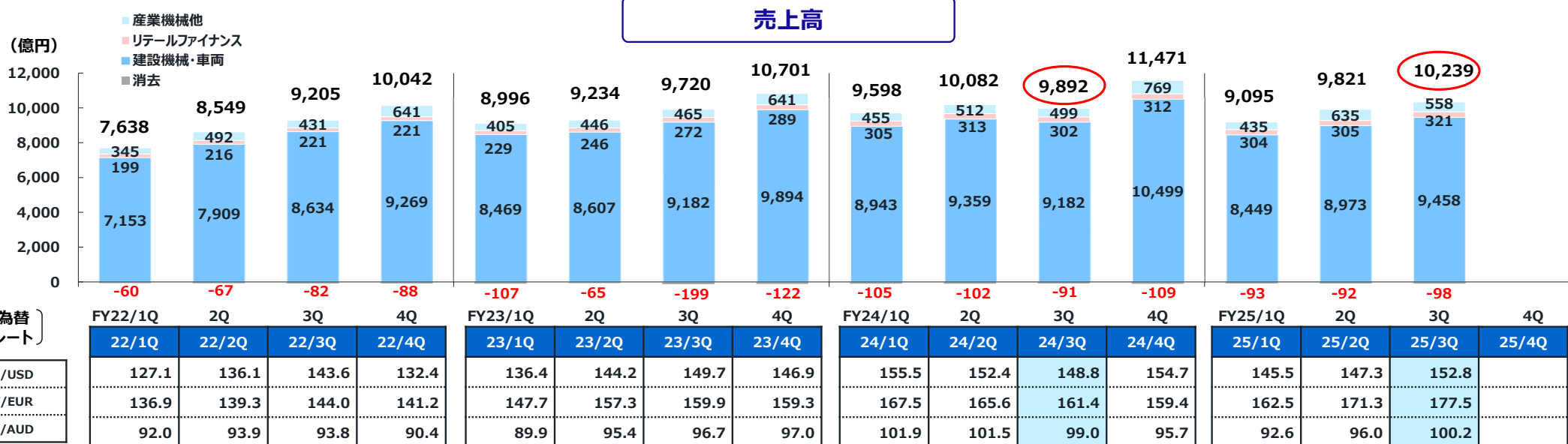


## 参考資料

## 【参考資料】米国の追加関税影響額（10月見通し）



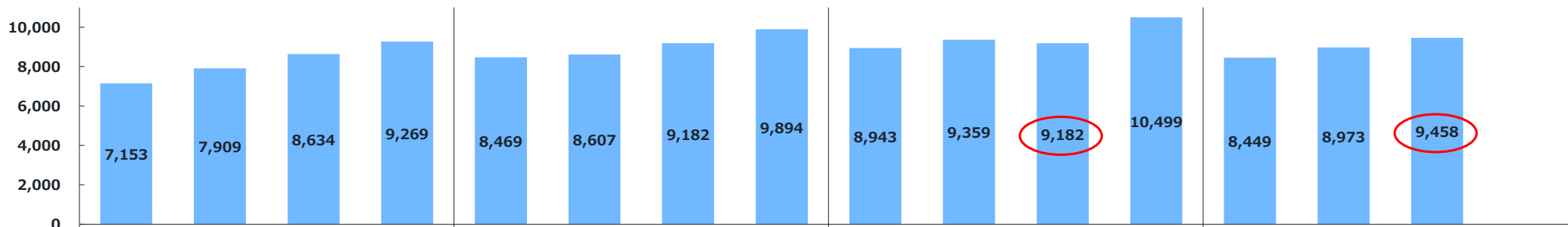
## 【参考資料】四半期毎の売上高と営業利益の推移



# 【参考資料】＜建設機械・車両＞ 四半期毎の売上高とセグメント利益の推移

売上高

(億円)

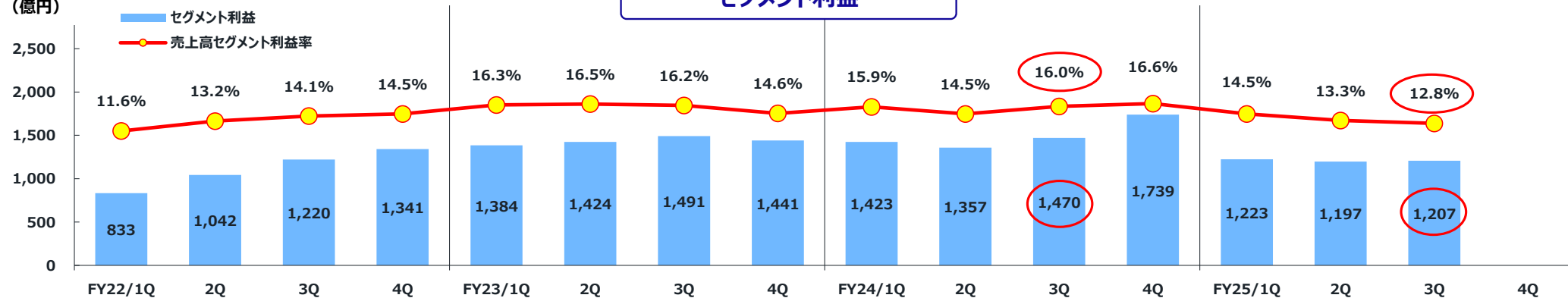


為替  
レート

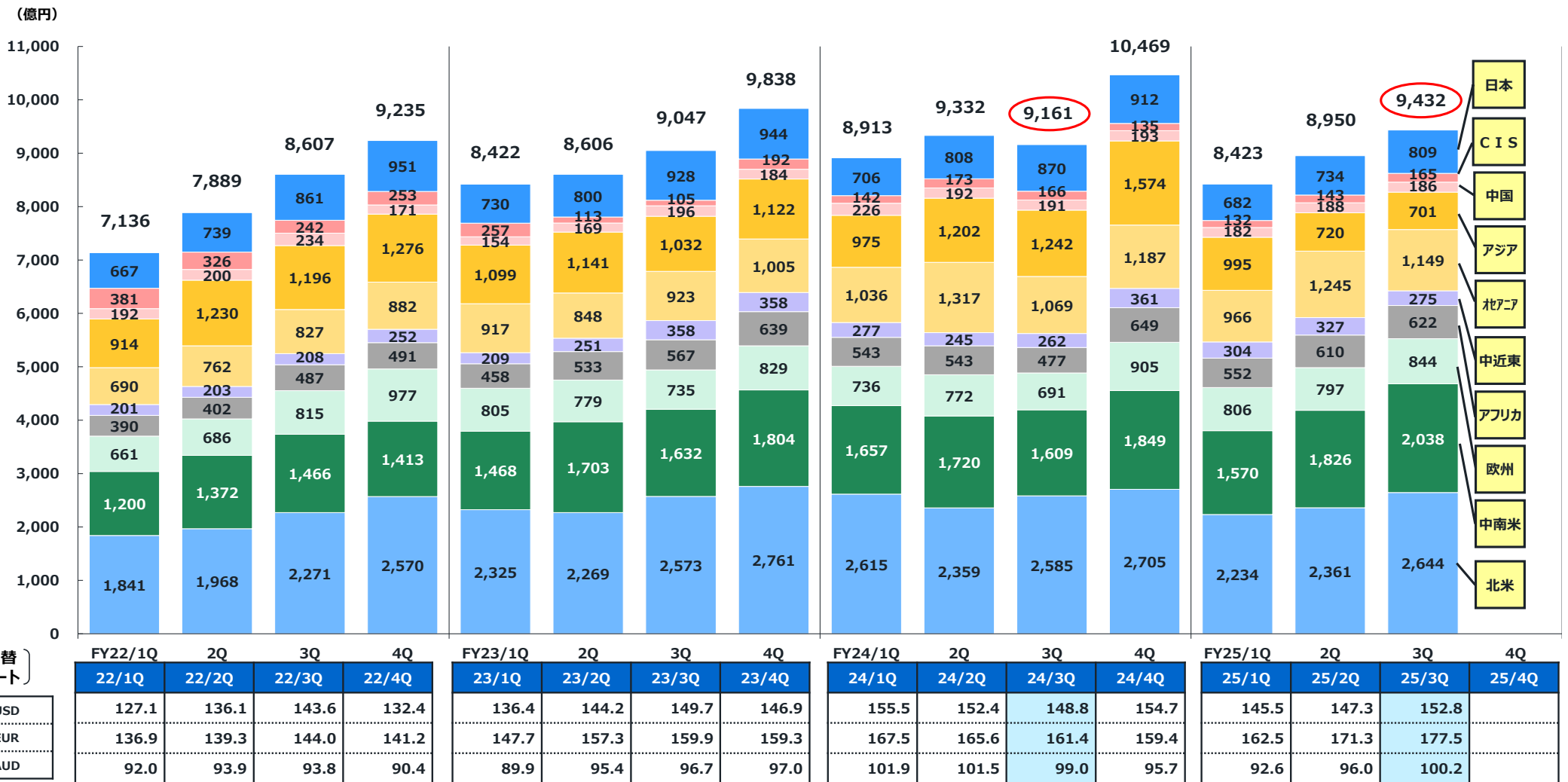
	FY22				FY23				FY24				FY25			
	22/1Q	22/2Q	22/3Q	22/4Q	23/1Q	23/2Q	23/3Q	23/4Q	24/1Q	24/2Q	24/3Q	24/4Q	25/1Q	25/2Q	25/3Q	25/4Q
¥/USD	127.1	136.1	143.6	132.4	136.4	144.2	149.7	146.9	155.5	152.4	148.8	154.7	145.5	147.3	152.8	
¥/EUR	136.9	139.3	144.0	141.2	147.7	157.3	159.9	159.3	167.5	165.6	161.4	159.4	162.5	171.3	177.5	
¥/AUD	92.0	93.9	93.8	90.4	89.9	95.4	96.7	97.0	101.9	101.5	99.0	95.7	92.6	96.0	100.2	

セグメント利益

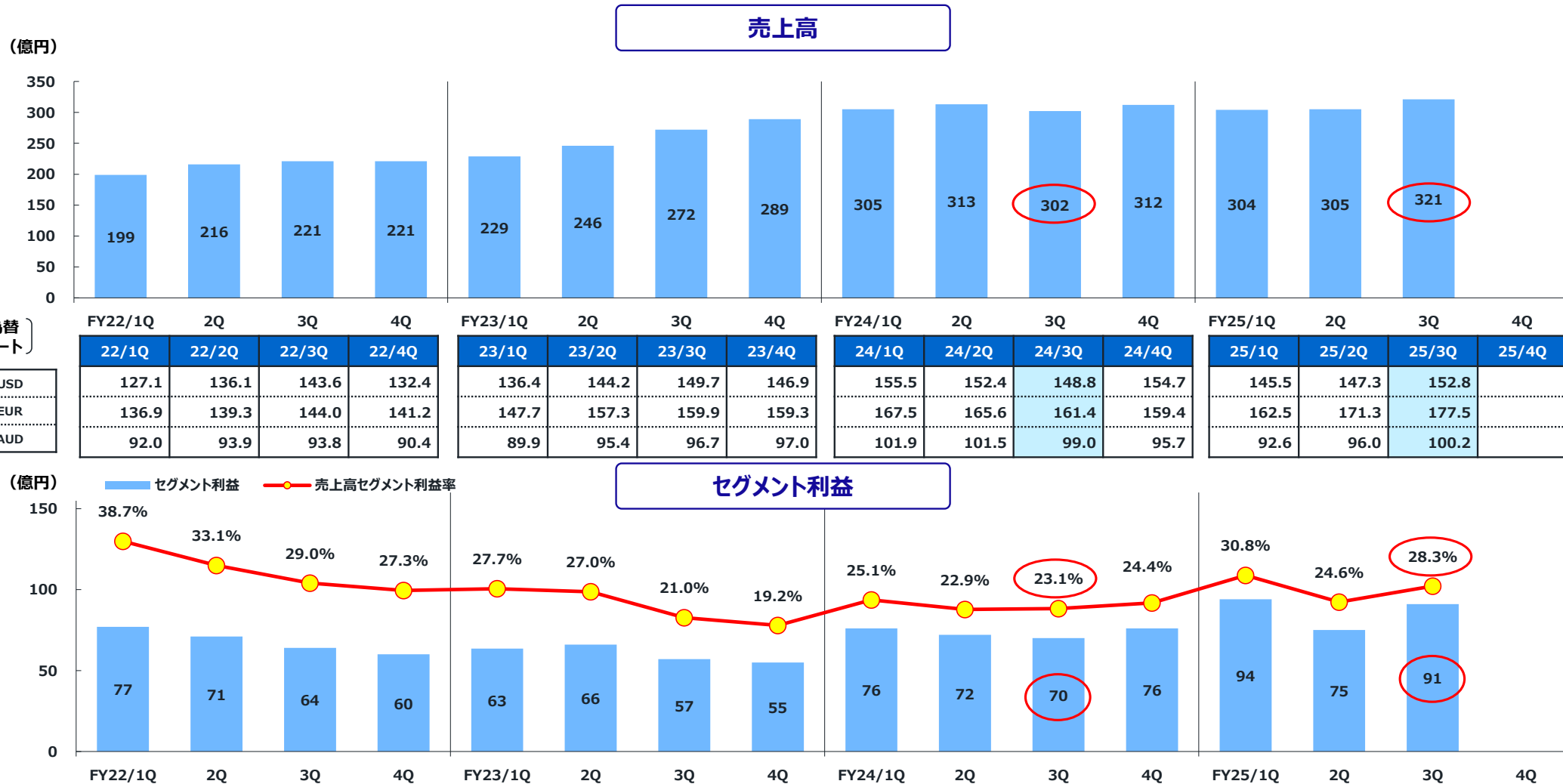
(億円)



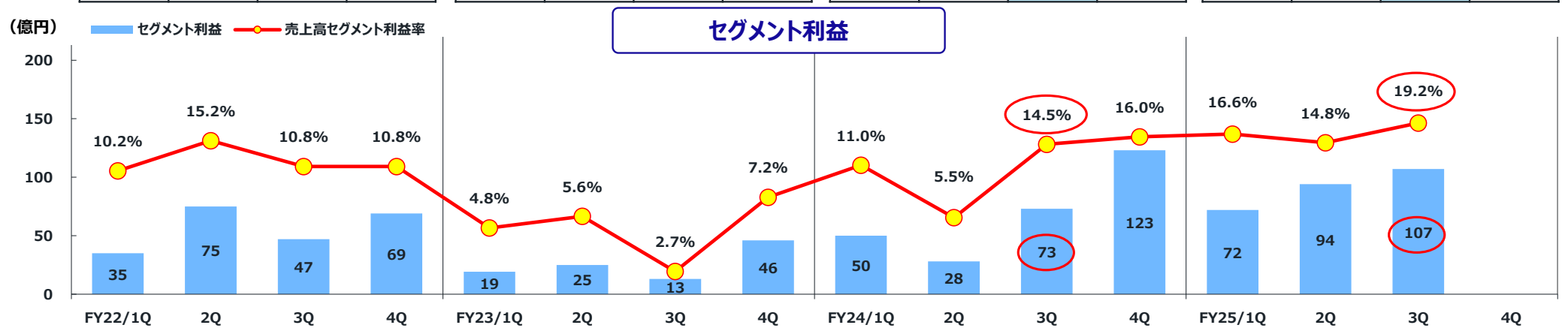
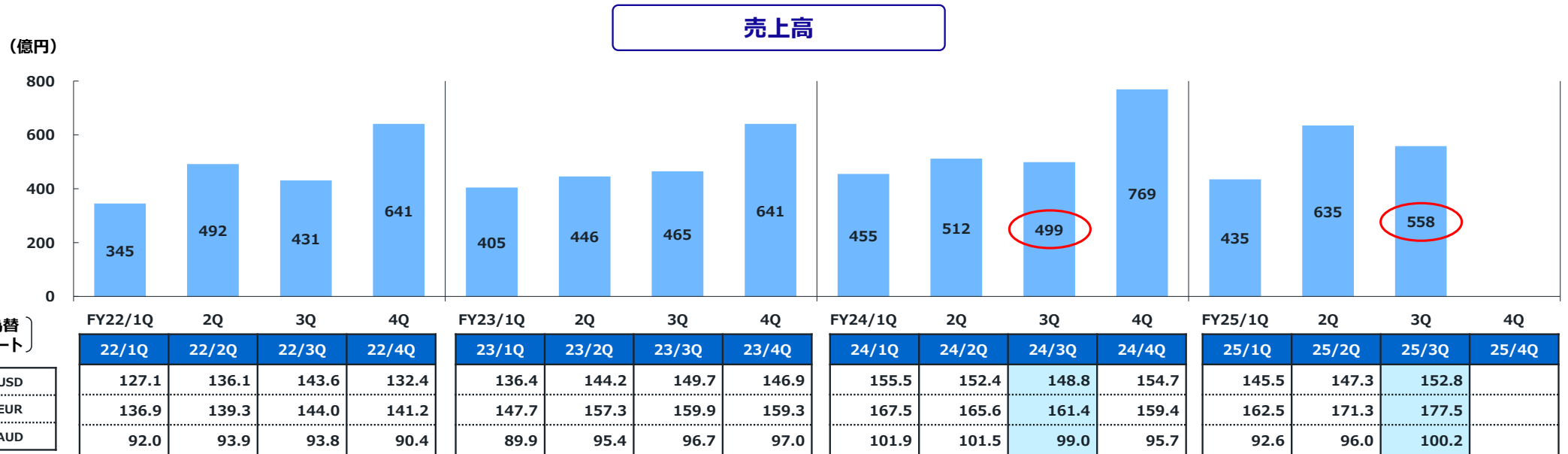
# 【参考資料】＜建設機械・車両＞ 四半期毎の地域別売上高（外部顧客向け）



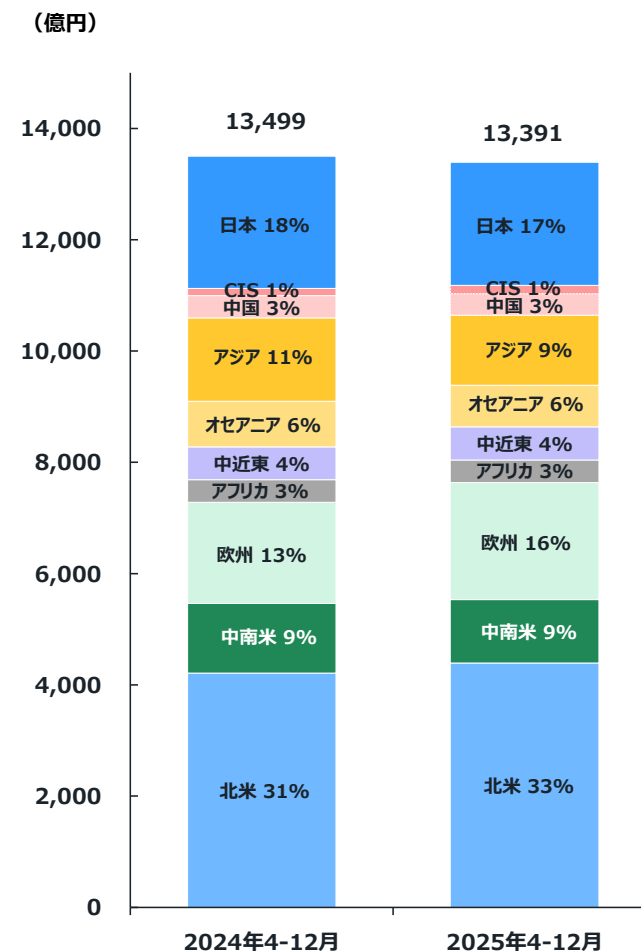
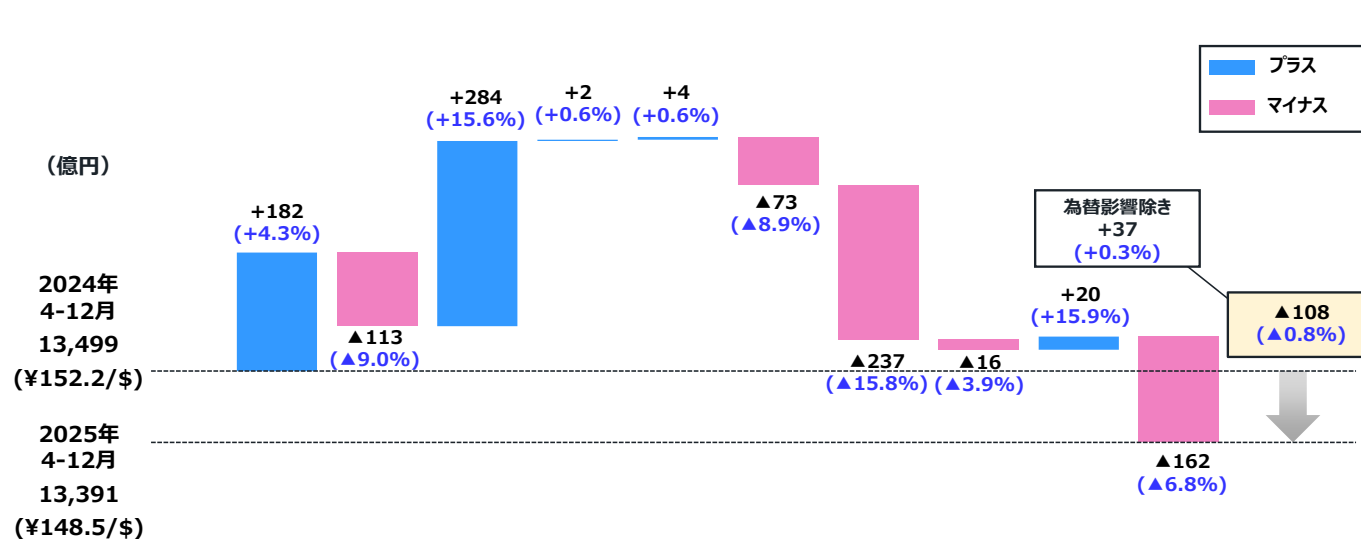
# 【参考資料】＜リテールファイナンス＞ 四半期毎の売上高とセグメント利益の推移



# 【参考資料】＜産業機械他＞ 四半期毎の売上高とセグメント利益の推移



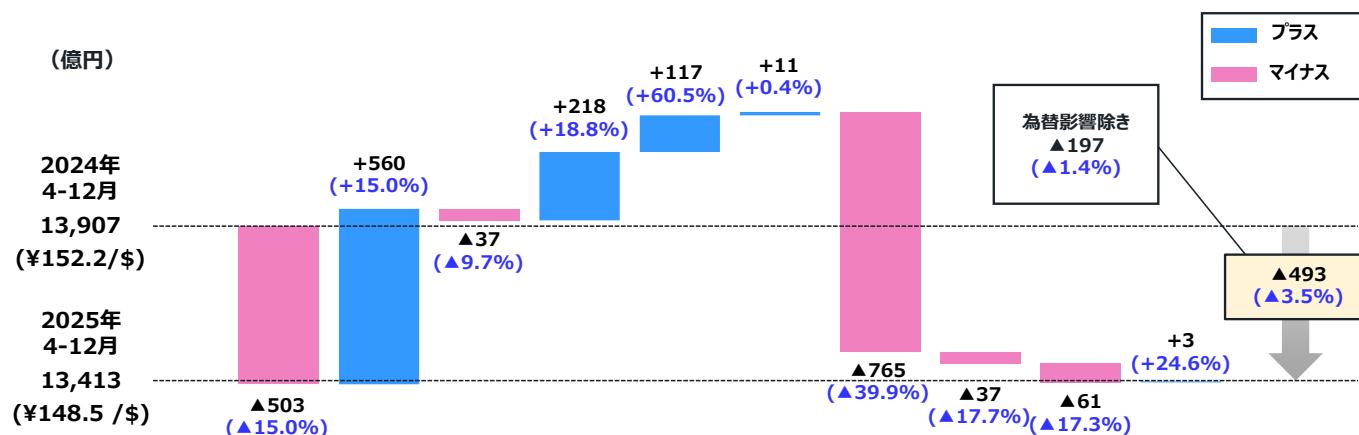
# 【参考資料】（一般建機）2025年度 第3四半期（4-12月）の地域別売上高（外部顧客向け）



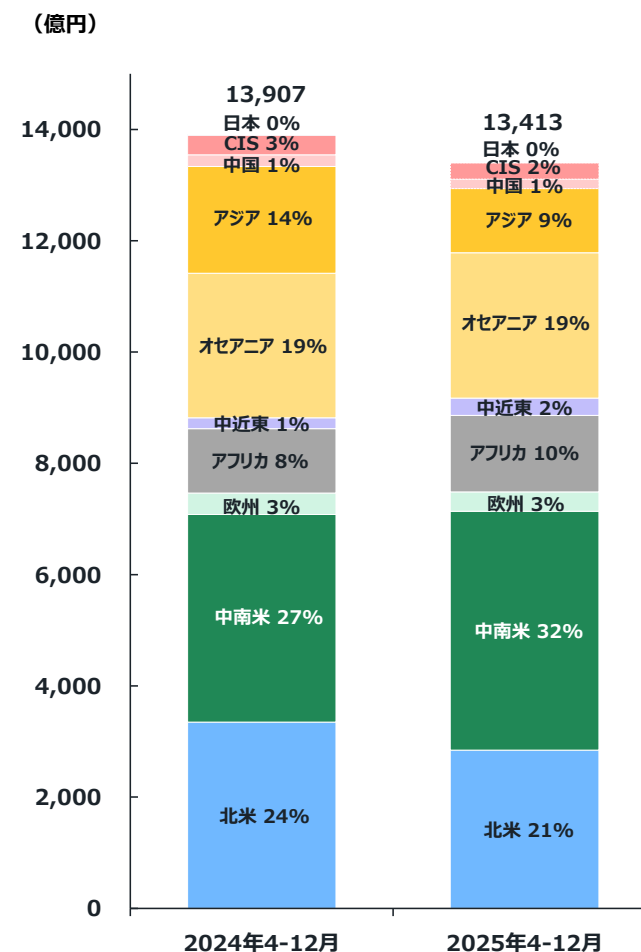
(億円)	米州		欧州	アフリカ	中近東	オセアニア アジア CIS				日本	合計
	北米	中南米	欧州	アフリカ	中近東	オセアニア	アジア	中国	CIS		
2024年 4-12月	4,211	1,253	1,818	404	591	820	1,500	401	128	2,374	13,499
2025年 4-12月	4,393	1,140	2,102	406	595	747	1,263	385	148	2,212	13,391
増減	+182	▲ 113	+284	+2	+4	▲ 73	▲ 237	▲ 16	+20	▲ 162	▲ 108
増減 (為替影響除き)	+278	▲ 98	+223	▲ 10	+21	▲ 43	▲ 218	▲ 7	+54	▲ 162	+37



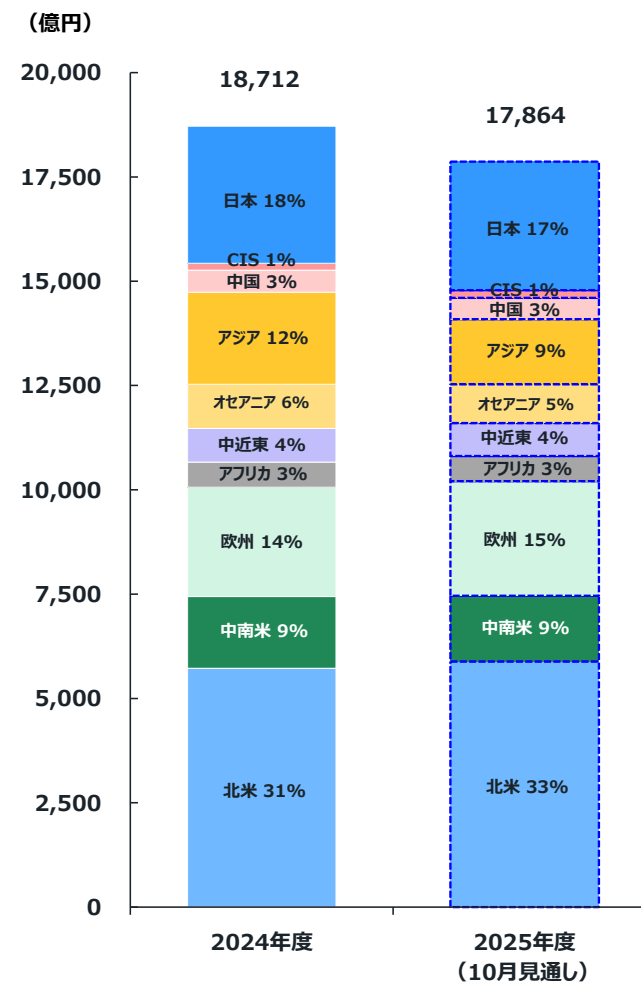
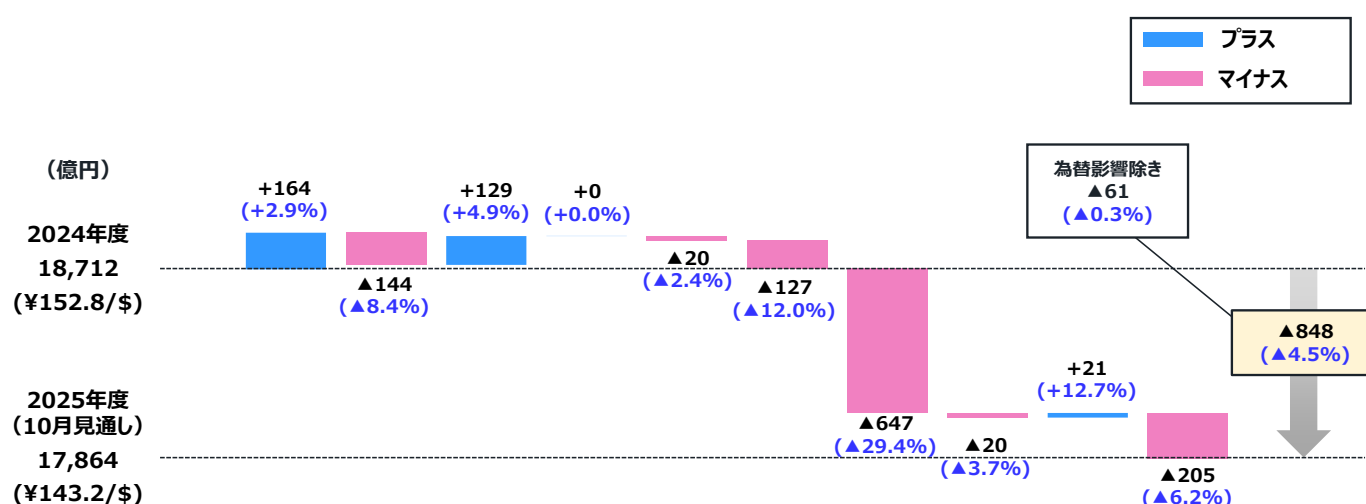
# 【参考資料】（鉱山機械）2025年度 第3四半期（4-12月）の地域別売上高（外部顧客向け）



(億円)	米州		欧州	アフリカ	中近東	オセアニア アジア CIS				日本	合計
	北米	中南米	欧州	アフリカ	中近東	オセアニア	アジア	中国	CIS		
2024年 4-12月	3,348	3,733	382	1,159	194	2,601	1,919	207	353	10	13,907
2025年 4-12月	2,846	4,293	345	1,377	311	2,612	1,154	171	292	13	13,413
増減	▲ 503	+560	▲ 37	+218	+117	+11	▲ 765	▲ 37	▲ 61	+3	▲ 493
増減 (為替影響除き)	▲ 440	+654	▲ 39	+227	+117	+123	▲ 720	▲ 33	▲ 88	+3	▲ 197

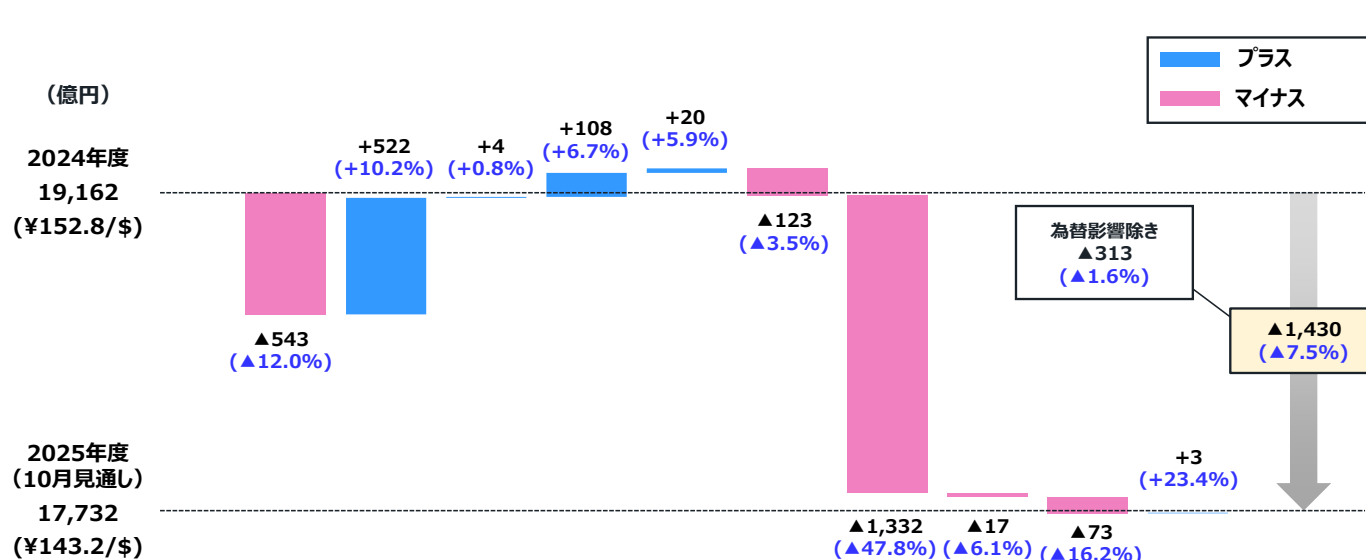


# 【参考資料】（一般建機） 2025年度の地域別売上高（外部顧客向け）の見通し

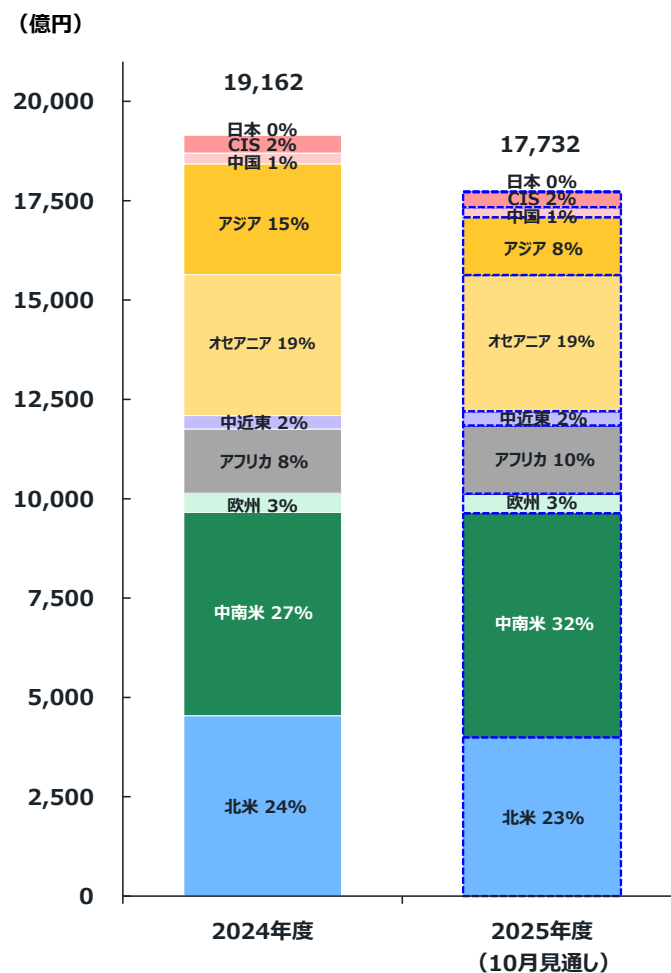


(億円)	米州		欧州 アフリカ 中近東			オセアニア アジア CIS				日本	合計
	北米	中南米	欧州	アフリカ	中近東	オセアニア	アジア	中国	CIS		
2024年度	5,723	1,719	2,619	601	808	1,060	2,205	531	164	3,282	18,712
2025年度 (10月見通し)	5,887	1,575	2,748	601	789	933	1,558	511	185	3,078	17,864
増減	+164	▲ 144	+129	+0	▲ 20	▲ 127	▲ 647	▲ 20	+21	▲ 205	▲ 848
増減 (為替影響除き)	+579	▲ 41	+107	+18	+39	▲ 58	▲ 558	+17	+42	▲ 204	▲ 61

# 【参考資料】（鉱山機械） 2025年度の地域別売上高（外部顧客向け）の見通し

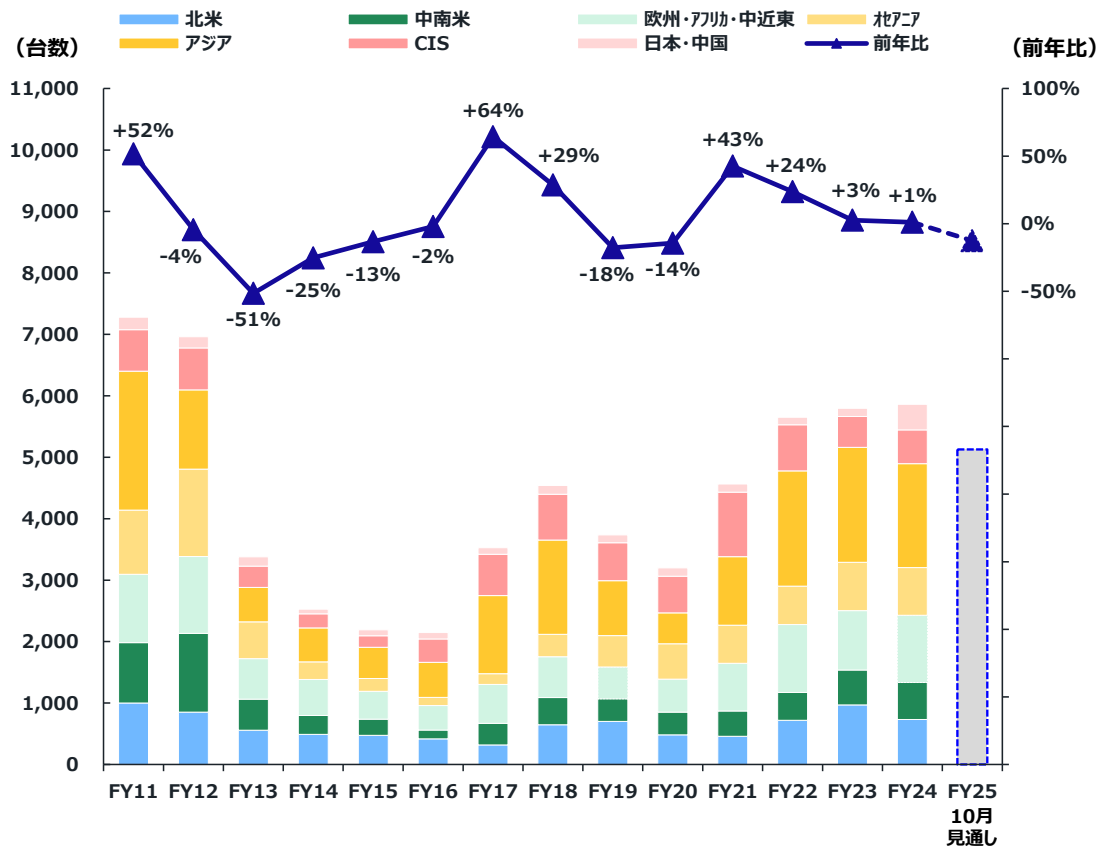


(億円)	米州		欧州 アフリカ 中近東			オセアニア アジア CIS				日本	合計
	北米	中南米	欧州	アフリカ	中近東	オセアニア	アジア	中国	CIS		
2024年度	4,541	5,117	485	1,610	338	3,548	2,787	271	451	14	19,162
2025年度 (10月見通し)	3,997	5,639	489	1,718	358	3,426	1,455	254	378	17	17,732
増減	▲ 543	+522	+4	+108	+20	▲ 123	▲ 1,332	▲ 17	▲ 73	+3	▲ 1,430
増減 (為替影響除き)	▲ 254	+914	+4	+170	+31	+130	▲ 1,224	+1	▲ 89	+3	▲ 313

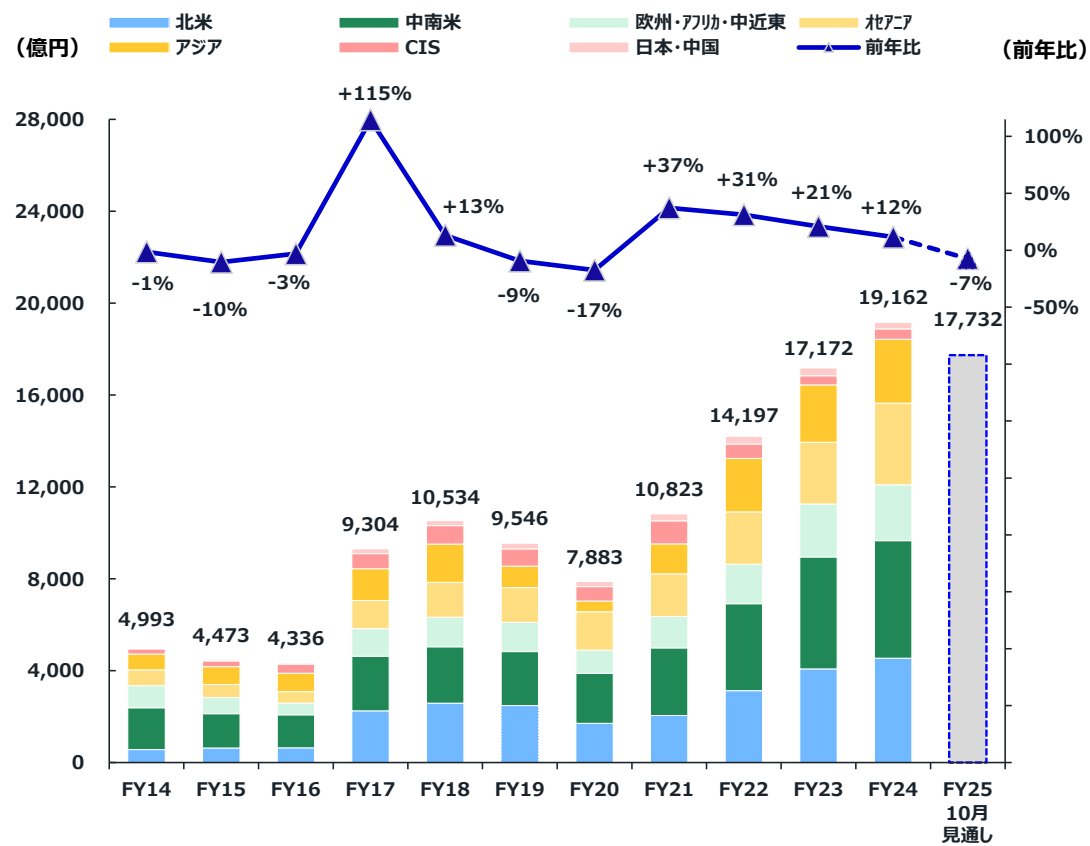


# 【参考資料】＜建設機械・車両＞ 鉱山機械の需要・売上高の推移と見通し

鉱山機械 年度別需要推移



鉱山機械 年度別売上高 (部品・サービス等含む)

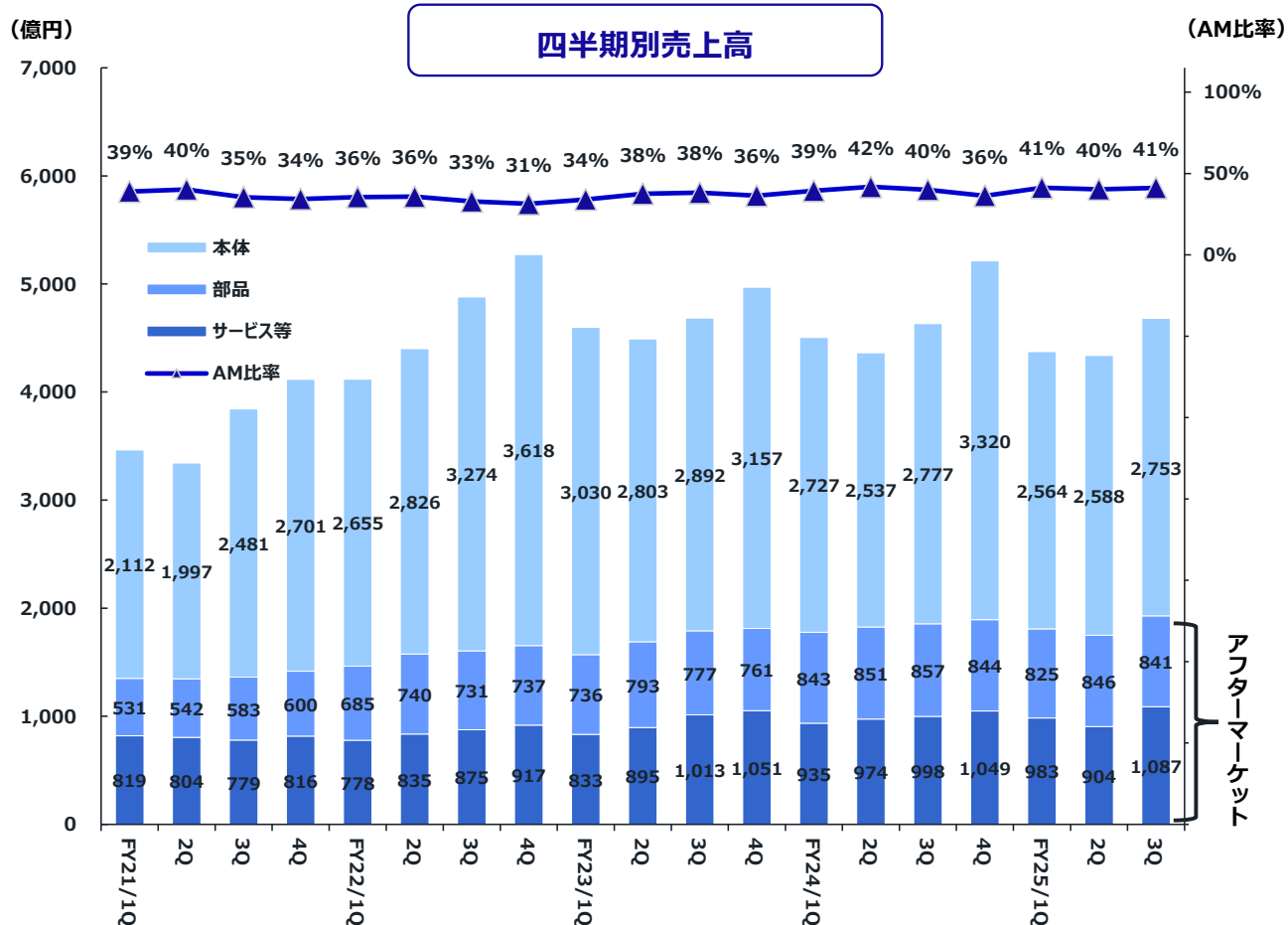
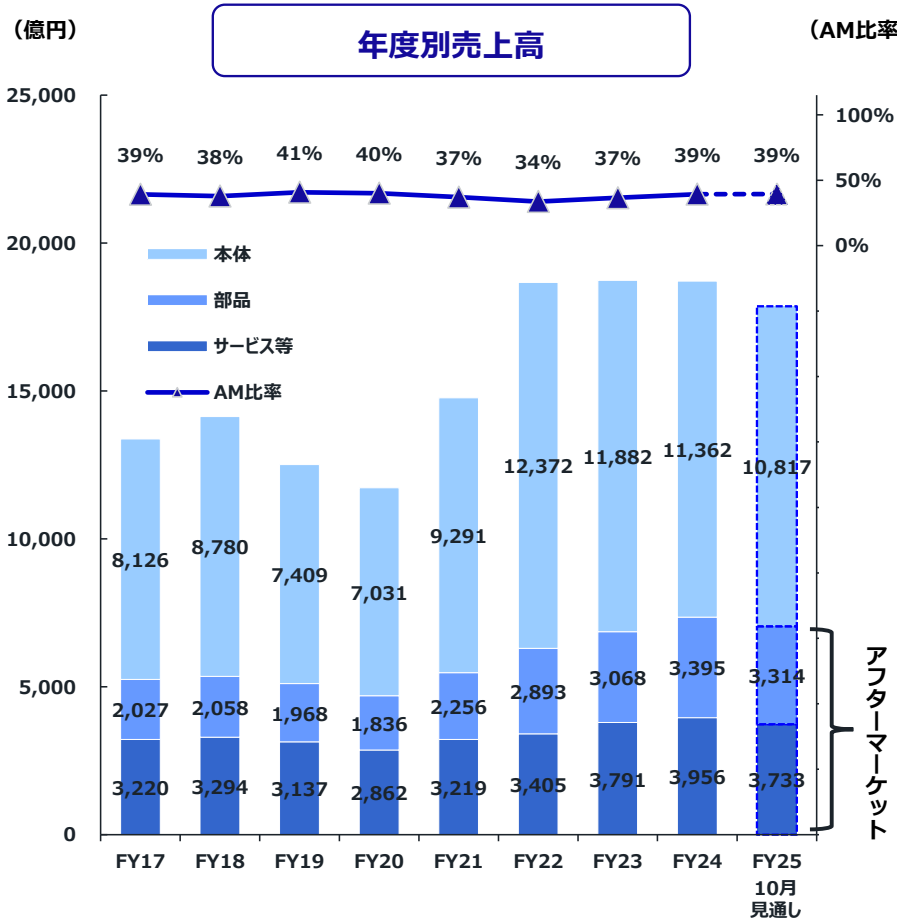


【出所】 コマツの推定

- ・タンクトラック：75 t (HD785) 以上
- ・エクスカベーター：200 t (PC2000) 以上
- ・モーターレーダー：280HP (GD825) 以上
- ・フルターガー：525HP (D375) 以上
- ・ホイールダー：810HP (WA800) 以上

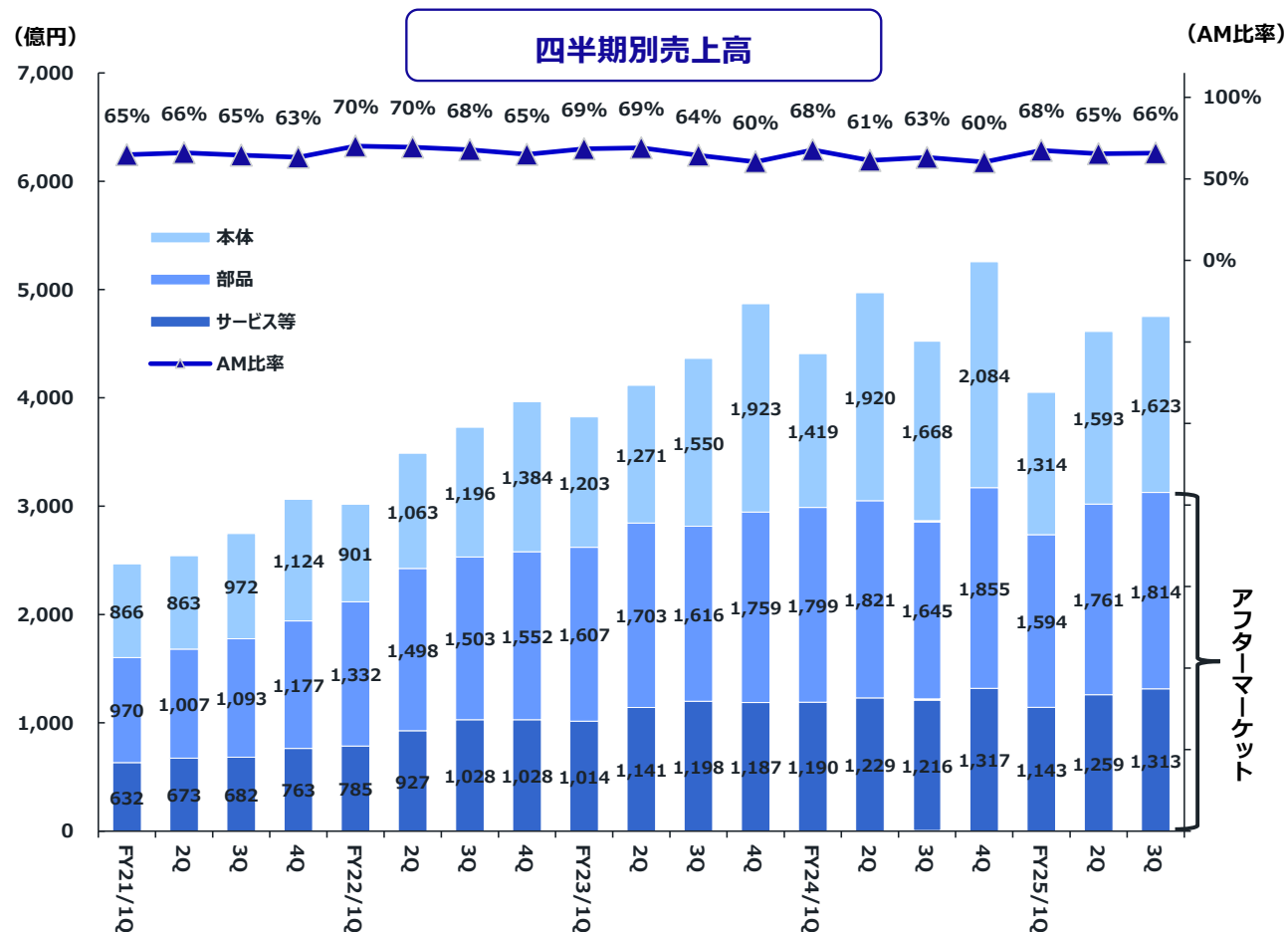
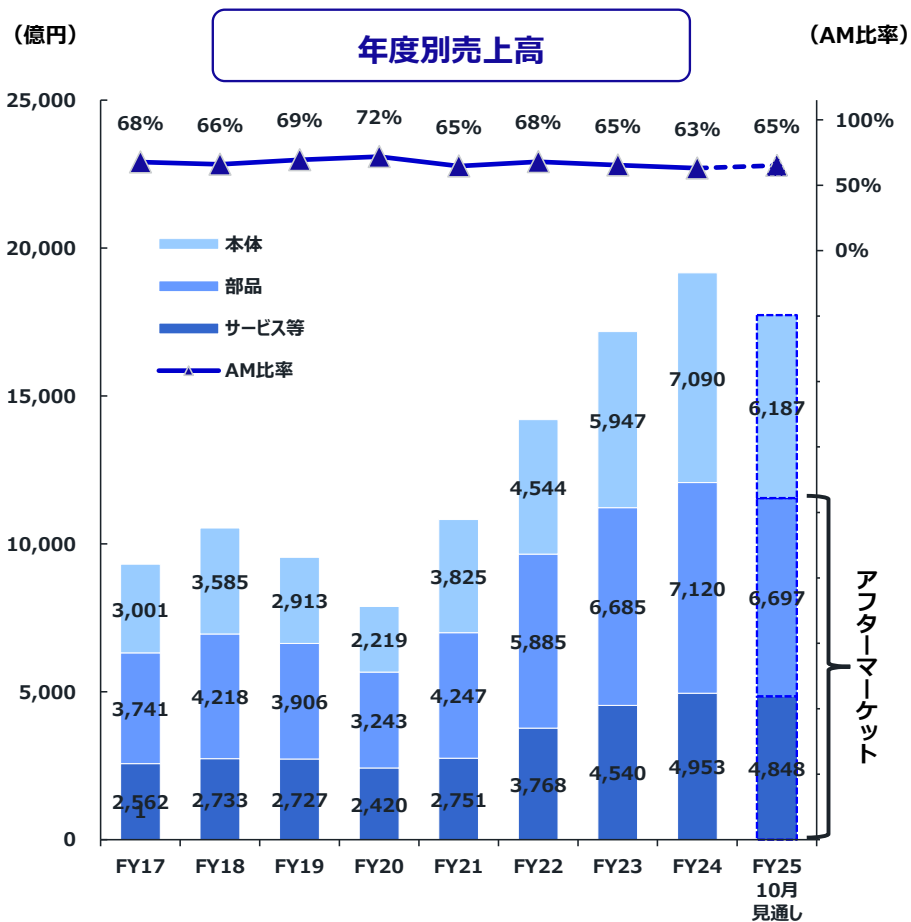
# 【参考資料】＜一般建機＞本体・部品・サービス等の売上高（外部顧客向け）

※アフターマーケット（AM）：部品+サービス等



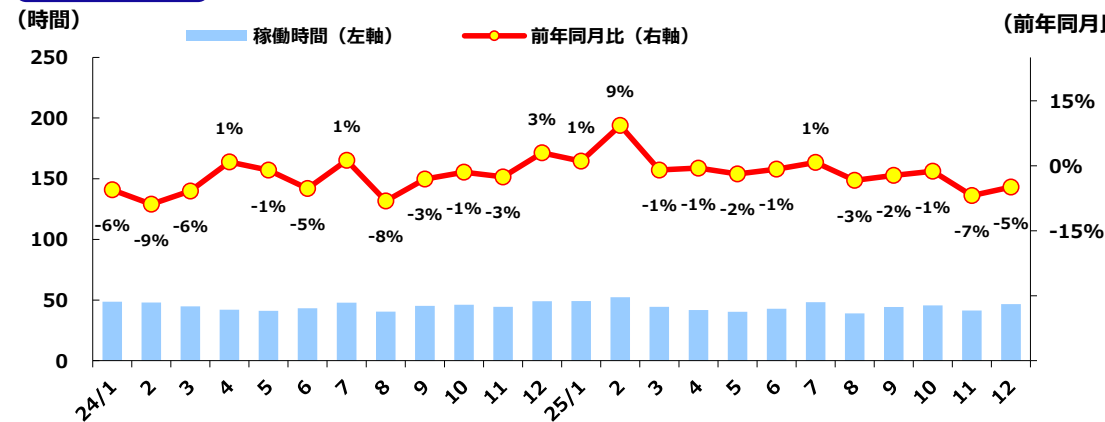
# 【参考資料】＜鉦山機械＞ 本体・部品・サービス等の売上高（外部顧客向け）

※アフターマーケット（AM）：部品+サービス等

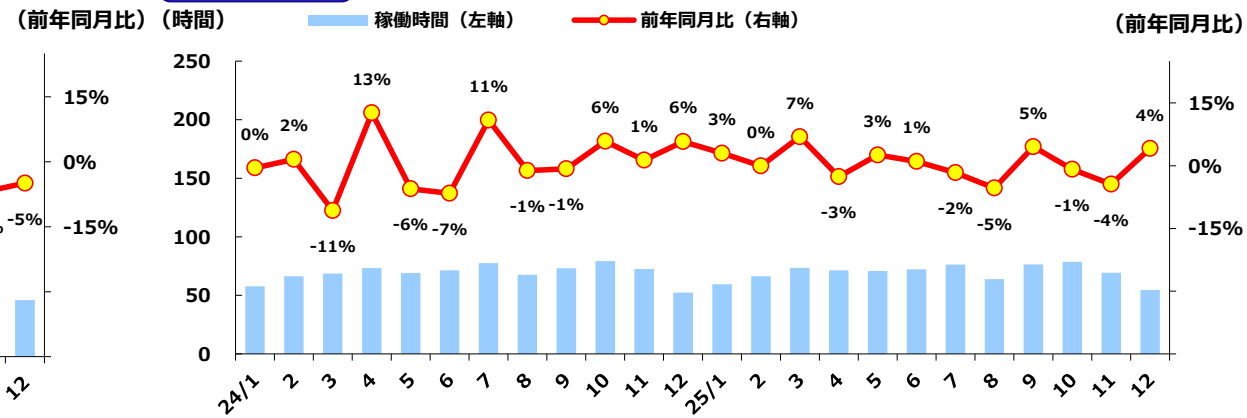


# 【参考資料】Komtrax 月平均稼働時間推移

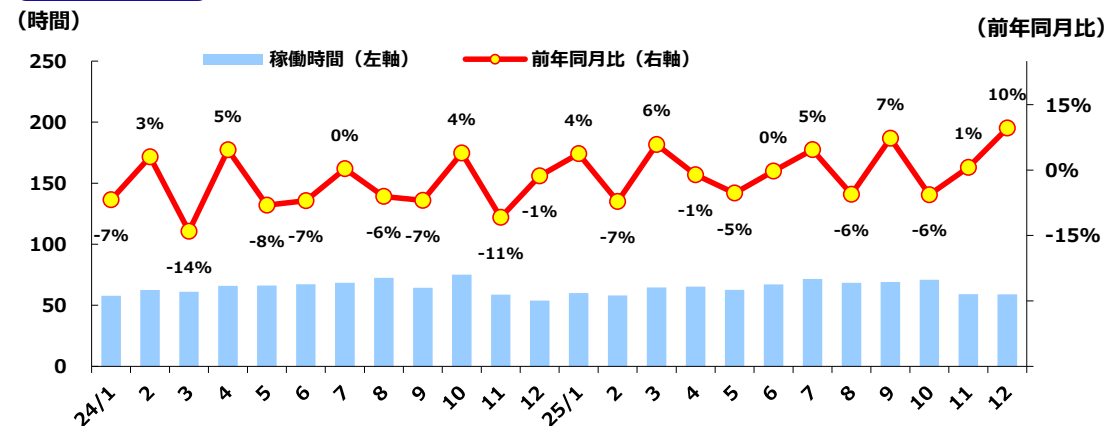
## 日本



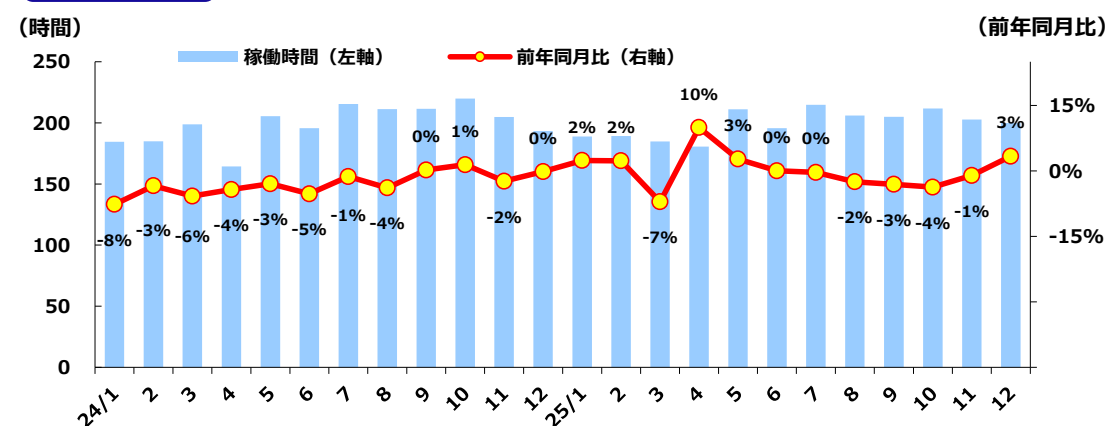
## 欧州



## 北米



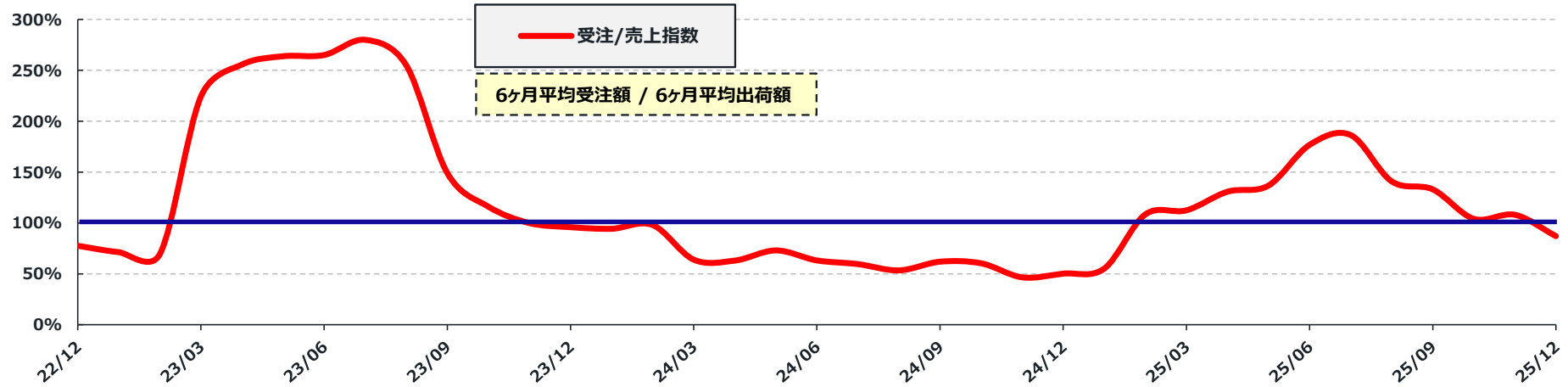
## インドネシア



# 【参考資料】BBレシオ〔受注／売上指数（6ヶ月）〕 鉱山機械（本体）

## コマツアメリカ （マイニング）

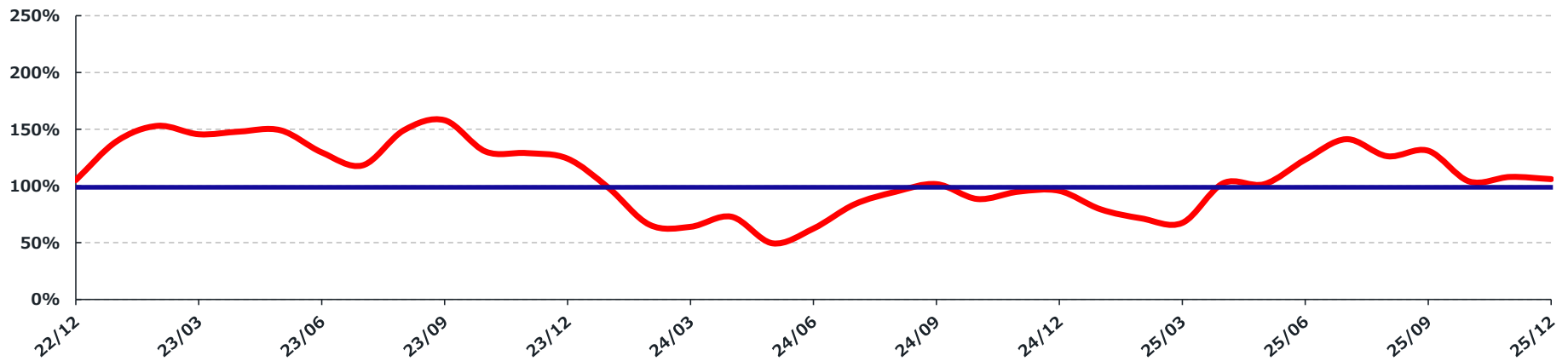
730E,830E,860E  
930E,960E,980E



## KMC （マイニング）

<露天掘り>  
ロープショベル  
ブラストホールドリル  
ドラグライン他

<坑内掘り>  
コンティニューアスマイナ  
ー  
シアラ  
ロードホールダンブ  
ジャンボドリル他

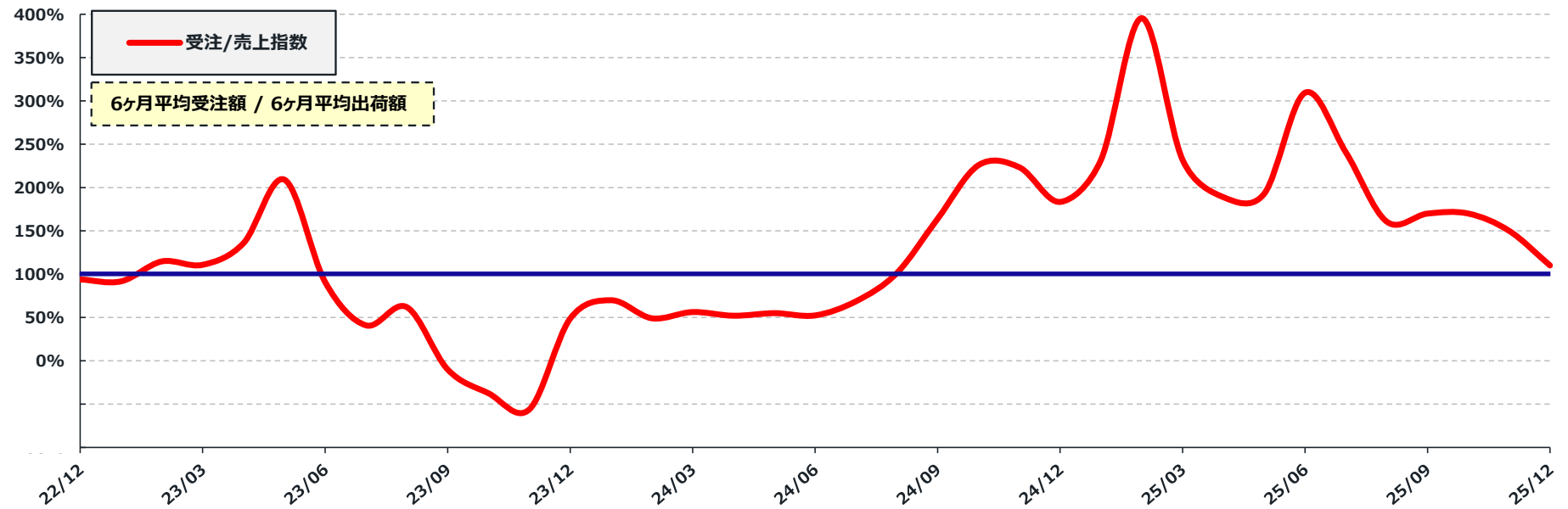




# 【参考資料】BBレシオ〔受注／売上指数（6ヶ月）〕 鉱山機械（本体）

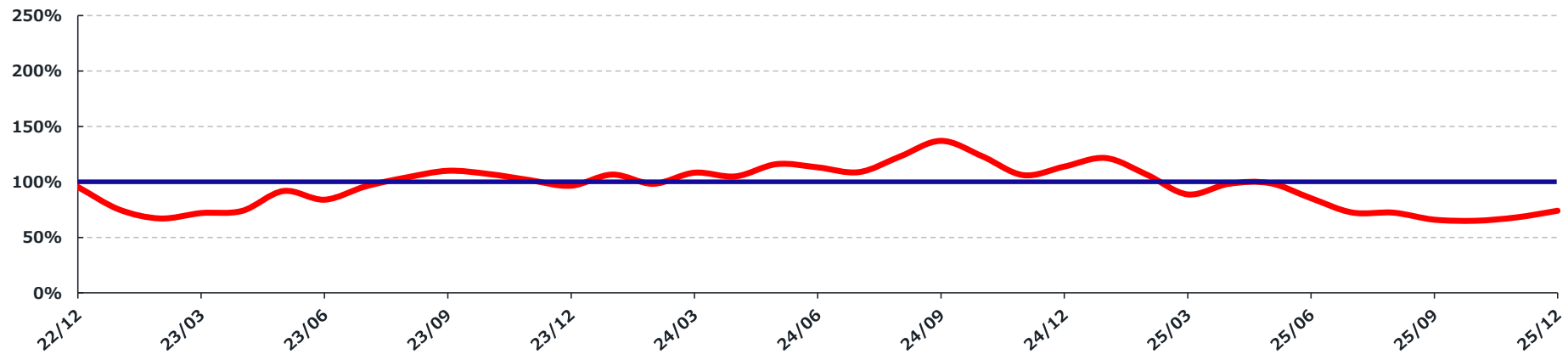
## コマツドイツ （マイニング）

PC3000,PC4000  
PC5500,PC7000  
PC8000,PC9000



## コマツ単独 （マイニング）

HD785,HD1500  
PC2000,PC3400  
WA800 up  
D375A up  
GD825A up



## 参考情報リンク先

株主・投資家情報

<https://www.komatsu.jp/ja/ir>

中期経営計画

[https://www.komatsu.jp/ja/newsroom/2025/20250428\\_2](https://www.komatsu.jp/ja/newsroom/2025/20250428_2)

コマツレポート（統合報告書）

<https://www.komatsu.jp/ja/ir/library/annual>

IR-Day

<https://www.komatsu.jp/ja/ir/library/results/2025>

---

### 【業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項】

前述の将来に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがありうることをあらかじめご理解ください。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。

---

コマツ 経営管理部

TEL: 03-6849-9725

FAX: 03-6849-9795

<https://www.komatsu.jp/ja>